

下水道事業・河川事業 事後評価について

計画1:「福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現」

計画2:「福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現(防災・安全)」

計画3:「福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現(防災・安全)
(重点計画)」

計画4:「福岡市における良好な水環境の創造」

目次

資料1-1 事後評価シート

資料1-2 事後評価説明資料

令和元年11月

福岡市 道路下水道局

計画部 下水道事業調整課・河川計画課

事後評価シート 様式 1

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	計画名	福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現		
交付期間	平成27年度～平成30年度	事後評価実施時期	令和元年度	交付対象事業見込額	5,995百万円	国費率	50～55%

1) 事業の実施状況		計画に位置づけ実施した事業		事業名				
		基幹事業	関連事業	No.2 和白処理区（アイランドシティ地区雨水管整備、アイランドシティ地区污水管整備）、No.3 東部処理区（東部水処理センター水処理増設、下水道管渠汚泥処理場新設）、No.5 中部処理区（博多駅周辺地区分流化整備、天神周辺地区分流化整備、中部水処理センター汚泥処理増設）、No.7 新西部処理区（田尻今宿污水幹線整備）、No.8 全処理区（施設計画見直し等）				
		関連事業	-					
		効果促進事業	分流化改造工事費助成、生活保護世帯水洗化補助					
当初計画から削除した事業		事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		
		基幹事業	-		-		-	
		効果促進事業	-					
新たに追加した事業		事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		
		基幹事業	【下水道事業】 博多駅周辺地区分流化整備、天神周辺分流化整備		【下水道事業】 防災・安全交付金から社会資本整備総合交付金へ移行したため。		指標全てを一元管理しているため、目標及び数値指標への影響はない。	
		効果促進事業	【下水道事業】 分流化改造工事助成					
交付期間の変更		当初	平成27年度～平成30年度		変更による事業、指標、目標数値への影響			
		変更	-		-			

2) 社会資本総合整備計画に記載した評価の指標（定量的指標）の実現状況	指標		従前値	基準年度	目標値	実績値	見込値	目標達成度	目標達成度○×の理由	
	項目	単位								
指標 1	下水道処理人口普及率	%	99.6	H27	99.7	H30	99.7	-	○	計画的な事業の実施によって目標を達成した。
指標 2	合流式下水道改善率	%	54	H27	61	H30	57	-	△	都心部での工事であり、現場条件等により、目標とする工事の進捗が図れなかった。一定の事業進捗によって従前値よりも向上していることが確認された。

※指標改善への貢献度
 ○：評価値が目標値に達した場合
 △：評価値が目標値には達していないものの、基準年度よりは改善していると認められる場合

3) 効果発現状況の整理	各指標の効果が得られた要因の整理 (成果と実施過程の関係性の整理)	<ul style="list-style-type: none"> ・「指標1：下水道処理普及率」 本市の公共下水道普及率は目標値の99.7%となり、残り0.1%は未整備地区、0.2%は他事業（集落排水事業等）となっている。下水道計画区域内人口の増加に加え、公共下水道の未整備地区について、アイランドシティ等のまちづくり併せた汚水管の整備を計画的に施した結果、下水道普及率は目標値を達成した。公共下水道の整備により、居住環境の改善や、適切な下水処理による公共用水域の水質保全・清らかな水環境の創造に寄与した。
	検討体制の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を行うこととしている。 ・計画の策定と事業実施、事業管理を行う部署を区分し、チェック体制の強化及び適切な事業推進体制を構築している。
4) 実施過程の検証	モニタリングの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年指標の達成状況をモニタリングし、事業進捗との調整を行ってきた。 ・未達成の指標に関しては、事業が大規模であることや市民の理解が必要なものが存在し、事業途中での進捗の改善が難しい部分もある。
	住民参加プロセスの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の推進にあたっては、地域住民などと円滑な合意形成を図るため、積極的な情報提供に努める必要がある。 ・市政だよりやホームページ、市民向け広報誌等によって、事業内容や財政状況等を積極的に発信している。市民が参加できる身近なイベントとして、毎年「下水道フェア」を開催しており、夏休みには小学生とその保護者を対象とした「下水道たんけん隊」を水処理センターで開催している。また、下水道部局による出前講座の開催（市民からの要望があれば随時開催）、「ぼんブラザ」（ポンプ場施設の上部に下水道のPRコーナーや文化施設を併設）の活用等、多様な媒体による幅広い広報手段により下水道事業の「見える化」を進めている。
	持続的な事業推進体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を継続して行うこととしている。 ・事業実施と事業管理、計画の申請手続を行う部署を区分し、今後もチェック体制の強化及び適切な事業推進体制を維持する。
	パブリックコメントでの意見	-
5) 今後の方策	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・都心部での工事であることに加え、事前調査により想定していた、地下埋設物の位置の相違により、移設の再協議などを行う必要が生じることもあり、工事の完了時期が遅れる場合が多く、事業進捗に影響を与えやすい。
	今後の取組み方針	<ul style="list-style-type: none"> ・事業進捗管理を更に強化し、事業の進捗に遅れが生じた事業がある場合は、要因を分析し、部分供用開始等を視野に入れ、早期完了を目指す。
6) 次期計画への指標の継続性	次期計画の名称	福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（3期計画）
	計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間） （令和元年度～令和5年度）
	現在設定している指標	既に事業実施中のため、以下の指標を設定している。 ①下水道処理人口普及率 ②合流式下水道改善率
	指標に対する検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道処理人口普及率及び合流式下水道改善率は、重要な指標であるため、引き続き指標として管理を行っていく。

要素事業と指標との関係

A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度	
					指標 1	指標 2
No. 1 西戸崎処理区						
No. 2 和白処理区						
A07-001	下水道	雨水	アイランドシティ地区雨水管整備	L=2, 625m	○	
A07-002	下水道	汚水	アイランドシティ地区汚水管整備	L=2, 580m	○	
No. 3 東部処理区						
A07-003	下水道	処理場	東部水処理センター水処理増設	送風機電気室等	○	
A07-005	下水道	処理場	下水道管渠汚泥処理場新設	処理能力 60m ³ /日	○	
No. 4 南部処理区						
No. 5 中部処理区						
A07-006	下水道	雨水	博多駅周辺地区分流化整備(合流改善)	浸透側溝 L=7, 440m		○
A07-007	下水道	雨水	天神周辺地区分流化整備(合流改善)	浸透側溝 L=7, 940m		○
A07-008	下水道	処理場	中部水処理センター汚泥処理増設	消化ガスタンク等	○	
No. 6 西部処理区						
No. 7 新西部処理区						
A07-010	下水道	汚水	田尻今宿汚水幹線整備	L=1, 330m	○	
No. 8 全処理区(下水道事業計画区域全体)						
A07-012	下水道		施設計画見直し等	調査・計画策定	○	

※指標改善への貢献度

○ : 指標への効果が見込まれる事業

C. 効果促進事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度	
					指標 1	指標 2
C07-001	下水道		分流化改造工事費助成	宅内分流化改造工事費助成		○
C07-002	下水道		生活保護世帯水洗化補助	生活保護世帯に対する助成	○	

※指標改善への貢献度

○ : 指標への効果が見込まれる事業

福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現

事業規模	基幹事業	効果促進事業	処理区別							
			西戸崎処理区	和白処理区	東部処理区	南部処理区	中部処理区	西部処理区	新西部処理区	全処理区
事業実施数	9	2	0	2	2	0	3	0	1	1
整備計画の全事業数	12	2	0	2	3	0	3	1	2	1

主要施策	主な事業内容
未整備区域の解消	<p>本市の下水道未整備区域に下水道の整備を行うため、水処理センターの新設・増設、ポンプ場の新設及び汚水・雨水幹線整備を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アイランドシティ地区雨水・汚水管整備 ○東部水処理センター水処理増設 ○中部水処理センター汚泥処理増設 ○田尻今宿汚水幹線整備

合流式下水道の改善

合流式下水道の改善（分流化）を浸水対策と連携して進めており、博多駅周辺及び天神周辺地区で実施。

- 【主な事業】
- 博多駅周辺地区分流化整備
 - 天神周辺地区分流化整備 など

◆分流化による合流式下水道の改善イメージ

対策前（合流式）



対策後（分流化）



分流化対象エリア（概略図）

博多駅周辺地区



天神周辺地区



事業実施期間

様式 4

A1 下水道事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考
											H27	H28	H29	H30	
No.1 西戸崎処理区															
No.2 和白処理区															
A07-001	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	アイランドシティ地区雨水管整備	L=2,625m	福岡市					
A07-002	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	汚水	新設	アイランドシティ地区汚水管整備	L=2,580m	福岡市					
No.3 東部処理区															
A07-003	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	増設	東部水処理センター水処理増設	送風機電気室等	福岡市					
A07-005	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	新設	下水道管渠汚泥処理場新設	処理能力 60m3/日	福岡市					
No.4 南部処理区															
No.5 中部処理区															
A07-006	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	博多駅周辺地区分流化整備(合流改善)	浸透側溝 L=7,440m	福岡市					
A07-007	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	天神周辺地区分流化整備(合流改善)	浸透側溝 L=7,940m	福岡市					
A07-008	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	増設	中部水処理センター汚泥処理増設	消化ガスタンク等	福岡市					
No.6 西部処理区															
No.7 新西部処理区															
A07-010	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	汚水	新設	田尻今宿汚水幹線整備	L=1,330m	福岡市					
No.8 全処理区（下水道事業計画区域全体）															
A07-012	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市			施設計画見直し等	調査・計画策定	福岡市					
A2 河川事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考	
										H27	H28	H29	H30		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考	
										H27	H28	H29	H30		
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考	
										H27	H28	H29	H30		
C07-001	下水道	一般	福岡市	間接	民間		分流化改修工事費助成	宅内分流化改修工事費助成	福岡市						
C07-002	下水道	一般	福岡市	間接	民間		生活保護世帯水洗化補助	生活保護世帯に対する助成	福岡市						

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	計画名	福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）		
交付期間	平成27年度～平成30年度	事後評価実施時期	令和元年度	交付対象事業見込額	65,309百万円	国費率	50～55%

		事業名					
計画に位置づけ実施した事業	基幹事業	<p>【下水道事業】 No.1 西戸崎処理区（西戸崎水処理センター水処理改築、西戸崎水処理センター汚泥処理改築、西戸崎ポンプ場改築、大岳ポンプ場改築、西戸崎地区雨水管整備） No.2 和白処理区（和白水処理センター水処理改築、和白水処理センター汚泥処理改築、奈多第1ポンプ場改築、塩浜ポンプ場改築、和白水処理センター水処理耐震化、和白第1汚水幹線改築、唐の原第1雨水幹線整備、和白丘地区雨水管整備） No.3 東部処理区（東部水処理センター水処理改築、東部水処理センター汚泥処理改築、城浜ポンプ場改築、松崎第2ポンプ場改築、津屋ポンプ場改築、笠松第1ポンプ場改築、笠松第2ポンプ場改築、笠松第4ポンプ場改築、原田ポンプ場改築、坂本町ポンプ場改築、東浜第1ポンプ場改築、東浜第2ポンプ場改築、米田ポンプ場改築、堅粕第1ポンプ場改築、東部処理区下水道管渠改築、笠松第1ポンプ場耐震化、原田ポンプ場耐震化、東浜第2ポンプ場耐震化、千代地区下水道管渠改築、堅粕地区下水道管渠改築、箱崎ポンプ場新設、米田ポンプ場増強、香椎第13雨水幹線整備、八田第15雨水幹線整備、席田雨水幹線整備、香椎地区雨水管整備、東部処理区下水道管渠耐震化、東部水処理センター水処理耐震化） No.4 南部処理区（月隈ポンプ場改築、那珂ポンプ場改築、南部処理区下水道管渠改築、月隈地区下水道管渠耐震化、三宅ポンプ場新設、那珂ポンプ場増強、東光寺第1雨水幹線整備、東光寺第3雨水幹線整備、諸岡第8雨水幹線整備、諸岡第10雨水幹線整備、板付第2雨水幹線整備、雑餉隈第4雨水幹線整備、雑餉隈第6雨水幹線整備、老司第1・2雨水幹線整備、南部処理区下水道管渠耐震化） No.5 中部処理区（中部水処理センター水処理改築、中部水処理センター汚泥処理改築、浜の町ポンプ場改築、築地町ポンプ場改築、高宮ポンプ場改築、草ヶ江ポンプ場改築、田島ポンプ場改築、城西ポンプ場改築、藤崎ポンプ場改築、博多駅東ポンプ場改築、向島ポンプ場改築、博多雨水吐室改築、中部処理区下水道管渠改築、博多駅東ポンプ場耐震化、比恵地区下水道管渠耐震化、春吉1号幹線耐震化、薬院新川幹線耐震化、中部処理区下水道管渠耐震化、中部2号幹線整備、中部4号幹線整備、平尾第14号雨水幹線整備、住吉地区雨水管整備、天神地区雨水管整備、城西地区雨水管整備、博多駅周辺地区分流化整備、天神周辺地区分流化整備） No.6 西部処理区（西部水処理センター水処理改築、西部水処理センター汚泥処理改築、能古ポンプ場改築、飛石町ポンプ場改築、室見ポンプ場改築、原第1ポンプ場改築、原第2ポンプ場改築、興徳寺ポンプ場改築、姪浜ポンプ場改築、西部処理区下水道管渠改築、野添ポンプ場耐震化、原第2ポンプ場耐震化、西部処理区下水道管渠耐震化、田島第2ポンプ場新設、田島地区雨水管整備） No.7 新西部処理区（今宿ポンプ場改築、元岡第4雨水幹線整備） No.8 全処理区（施設計画見直し等、下水道管渠調査、雨水流出抑制施設助成）</p> <p>【河川事業】 金厩川都市基盤河川改修事業、水崎川都市基盤河川改修事業、周船寺川都市基盤河川改修事業、那珂川流域流域貯留浸透事業、特定構造物改築事業（長寿命化計画の策定）、特定構造物改築事業（吉塚新川排水機場）、特定構造物改築事業（上牟田川排水機場）、片江川福岡都市圏域総流防事業、香椎川福岡都市圏域総流防事業</p>					
	関連事業	-					
	効果促進事業	分流化改修工事費助成、排水ポンプ車の整備					

1) 事業の実施状況		事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響
当初計画から削除した事業	基幹事業	No.2 和白処理区（唐の原第3雨水幹線整備、唐の原第7雨水幹線整備） No.5 中部処理区（中部8号幹線整備、比恵地区雨水管整備）	和白処理区、中部処理区の基幹事業は防災・安全交付金事業（重点計画）へ移行したため。	-
	効果促進事業	-	-	-
新たに追加した事業	基幹事業	<p>【下水道事業】 No.2 和白処理区（和白丘地区雨水管整備） No.3 東部処理区（東部処理区下水道管渠耐震化、東部水処理センター水処理改築耐震化） No.4 南部処理区（南部処理区下水道管渠改築耐震化） No.6 西部処理区（田島地区雨水管整備）</p> <p>【河川事業】 特定構造物改築事業（綿打川排水機場）</p>	<p>【下水道事業】 下水道ビジョンに基づく下水道計画において、事業スケジュールの変更や調整、状況変化に応じ、当整備計画内で左記の事業の追加を行った。</p> <p>【河川事業】 河川事業において、整備計画期間内に新たに事業採択を受けた左記の事業の追加を行った。</p>	-
	効果促進事業	【下水道事業】 （排水ポンプ車の整備）	-	-
交付期間の変更	当初	平成27年度～平成30年度	交付期間の変更による事業、指標、目標数値への影響	-
	変更	-		

	指標		従前値	基準年度	目標値		実績値	見込値	目標達成度	目標達成度○×の理由	
	単位				目標年度						
2) 社会資本総合整備計画に記載した評価の指標(定量的指標)の実現状況	指標1	下水道による都市浸水対策の達成率	%	75	H27	79	H30	79	-	○	計画的な事業の実施によって目標を達成した。
	指標2	重要な管渠の地震対策実施率	%	85	H27	100	H30	100	-	○	計画的な事業の実施によって目標を達成した。
	指標3	重要な施設の地震対策実施率	%	81	H27	92	H30	95	-	○	計画的な事業の実施によって目標を達成した。
	指標4	50年経過管渠の改築更新実施率	%	0	H27	22	H30	23	-	○	計画的な事業の実施によって目標を達成した。
	指標5	治水の根幹となる主要な河川における、浸水を防止するための整備状況	%	68	H27	74	H30	71	-	△	整備を実施する区間が市街地に入り、必要な用地確保等に関する地元協議に想定以上の時間を要したことや、水崎川排水機場の新設に多くの費用を要したことで河川の整備延長が想定より伸びず目標達成には至らなかった。
	指標6	河川への雨水流出抑制に効果的な治水池の整備	m ³	11,490	H27	14,890	H30	11,490	-	△	既存治水池の機能向上を図る整備にあたり、その整備方法について地元協議が難航したため、計画期間内の事業の完了とならず目標達成には至らなかった。
	指標7	主要な河川管理施設における長寿命化計画策定率	%	33	H27	100	H30	50	-	△	施設の必要性および運用の方法について再検討すべき事項が生じたことから、長寿命化計画の策定自体の見直しを行うこととしている。
	指標8	主要な河川管理施設において、長寿命化計画に基づく延命化措置を実施する施設数	箇所	0	H27	3	H30	3	-	○	計画的な事業の実施によって目標値を達成した。

※指標改善への貢献度

○：評価値が目標値に達した場合

△：評価値が目標値には達していないものの、基準年度よりは改善していると認められる場合

<p>3) 効果発現状況の整理</p>	<p>各指標の効果が得られた要因の整理 (成果と実施過程の関係性の整理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「指標 1：下水道による都市浸水対策の達成率」 「レインボープラン博多、天神」「雨水整備Dプラン」の計画的な事業実施により、実施率は目標値を達成した。平成30年度の市政アンケート調査（回答数：573件）によると「雨水整備Dプラン」「レインボープラン博多」等の対策により、約7割が浸水被害は以前より軽減されたと感じており、市民の安全・安心の確保に寄与した。 ・「指標 2：重要な管渠の地震対策実施率」 下水道施設としての機能や防災上の観点を踏まえ、優先的に実施していく管渠を「重要な管渠」として抽出し、計画的な耐震診断や耐震化を実施したため、実施率は目標値を達成した。耐震化により、被災時にも下水道の流下機能が確保され、安定した排水が可能となり、生活環境の向上や市民の安全・安心の確保に寄与した。 ・「指標 3：重要な施設の地震対策実施率」 下水道の根幹となる水処理センターやポンプ場などについては、有人施設における人命保護を最優先に、建築構造物から計画的に耐震化を実施し、対策が順調進んだことで実施率は目標値を達成した。耐震化の進捗により、生活環境の向上や市民の安全・安心の確保に寄与した。 ・「指標 4：50年経過管渠の改築更新実施率」 計画的な改築更新により、実施率は目標値を達成し、市民の安全・安心の確保に寄与した。引き続き、実施率を計画的に引き上げていけるよう事業を推進していく。 ・「指標 8：長寿命化計画に基づき延命化措置を実施する施設数」 特定構造物改築事業の拡充を受け、対象となる河川管理施設について計画的に延命化措置に順次取り組み、維持管理に多額の費用を要する河川管理施設について交付金を活用し事業を実施することで、市民の安全・安心の確保に寄与した。
<p>4) 実施過程の検証</p>	<p>モニタリングの実施状況 住民参加プロセスの実施状況 持続的な事業推進体制の構築 パブリックコメントでの意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを既に導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を行うこととしている。 ・計画の策定と事業実施、事業管理を行う部署を区分し、チェック体制の強化及び適切な事業推進体制を構築している。 ・毎年指標の達成状況をモニタリングし、事業進捗との調整を行ってきた。 ・指標の中では、事業が大規模であることや市民の理解が必要なものが存在し、事業途中での進捗の改善が難しい部分もある。 ・事業の推進にあたっては、地域住民などと円滑な合意形成を図るため、積極的な情報提供に努める必要がある。 ・市政だよりやホームページ、市民向け広報誌等によって、事業内容や財政状況等を積極的に発信している。市民が参加できる身近なイベントとして、毎年「下水道フェア」を開催しており、夏休みには小学生とその保護者を対象とした「下水道たんけん隊」を水処理センターで開催している。また、下水道部局による出前講座の開催（市民からの要望があれば随時開催）、「ぼんブラザ」（ポンプ場施設の上部に下水道のPRコーナーや文化施設を併設）の活用等、多様な媒体による幅広い広報手段により下水道事業の「見える化」を進めている。 ・河川改修事業では、改修にあたり逐次地元説明会を実施し、事業に対する住民理解は得られており、住民意見を反映した河川改修に取り組んでいる。 ・河川改修を実施している周船寺川に隣接する周船寺小学校では毎年、河川事業の必要性や河川保全について、河川についての総合学習を実施している。 ・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を継続して行うこととしている。 ・事業実施と事業管理、計画の申請手続を行う部署を区分し、今後もチェック体制の強化及び適切な事業推進体制を維持する。 －
<p>5) 今後の方策</p>	<p>課題 今後の取り組み方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も都心部での工事となり、現場条件の厳しい施工環境のもと実施するため、事業進捗への影響の可能性がある。 ・調整池の整備にあたっては、環境整備等の要望が挙がるなど、調整に時間を要する可能性がある。 ・河川管理施設の必要性及び運用の方法について、再検討すべき施設がある。 ・事業進捗管理を更に強化し、事業の進捗に遅れが生じた事業がある場合は、要因を分析し、早期完了を目指す。 ・今後も事業に対する市民の理解と協力が得られるように、公共機関の連携や市民との対話機会を増やすなどの取り組みを行う。 ・施設の整備当初と比較し、下流河川の整備状況や周辺環境の変化等によりその機能の必要性について見直しを図るべき施設があることから、その結果を踏まえて長寿命化計画の策定を行っていく。
<p>6) 次期計画への指標の継続性</p>	<p>次期計画の名称 計画期間 現在設定している指標 指標に対する検討事項</p>	<p>福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）（3期計画）</p> <p>平成31年度～平成35年度（5年間） （令和元年度～令和5年度）</p> <p>既に事業実施中のため、以下の指標を設定している。</p> <p>①重要な管渠の地震対策実施率 ②重要な施設の地震対策実施率 ③予防保全工事実施率 ④50年経過管渠における改築更新実施率 ⑤治水の根幹となる主要な河川における、浸水を防止するための整備状況 ⑥河川への雨水流出抑制効果の高い治水池の貯留量 ⑦長寿命化計画に基づく、主要な河川管理施設の老朽化対策実施率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地震対策実施率や改築更新実施率は重要な指標であるため、引き続き指標として管理を行っていく。 ・ストックマネジメント計画に基づき、改築更新が必要な処理場、ポンプ場について、「予防保全工事実施率」を新たな指標として設定した。 ・事業進捗の見通しが難しい大規模な事業や、都心部での事業に関連する指標については、監視を重点化し、事業の進捗に遅れが生じた事業がある場合は、要因を分析し、早期着手・早期完了を目指す。 ・市民の理解・協力の意識向上に関しては、公共機関の連携や、積極的に事業PRを行うことで市民の興味を集め、対話機会を増やし、改善に努める。

要素事業と指標との関係													
A. 基幹事業				指標改善への貢献度									
番号	事業種別	事業及び施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標 1	指標 2	指標 3	指標 4	指標 5	指標 6	指標 7	指標 8	
A-1 下水道事業													
No. 1 西戸崎処理区													
A07-004	下水道	処理場	西戸崎水処理センター水処理改築	中央監視制御設備等									
A07-005	下水道	処理場	西戸崎水処理センター汚泥処理改築	ガスタンク等									
A07-006	下水道	ポンプ場	西戸崎ポンプ場改築(汚水)	発電機設備等									
A07-007	下水道	ポンプ場	大岳ポンプ場改築(雨水)	屋根防水等									
A07-008	下水道	雨水	西戸崎地区雨水管整備(浸水対策)	L=350m	○								
No. 2 和白処理区													
A07-009	下水道	処理場	和白水処理センター水処理改築	送風機等									
A07-010	下水道	処理場	和白水処理センター汚泥処理改築	重力濃縮槽覆蓋等									
A07-011	下水道	ポンプ場	奈多第1ポンプ場改築(雨水)	屋根防水等									
A07-012	下水道	ポンプ場	塩浜ポンプ場改築(雨水)	ポンプ用電動機等									
A07-014	下水道	処理場	和白水処理センター水処理改築(耐震化)	土木構造物			○						
A07-015	下水道	汚水	和白第1汚水幹線改築(耐震化)	L=50m		○							
A07-016	下水道	雨水	唐の原第1雨水幹線整備(浸水対策)	L=610m	○								
A07-017	下水道	雨水	和白丘地区雨水管整備(浸水対策)	L=530m	○								
No. 3 東部処理区													
A07-018	下水道	処理場	東部水処理センター水処理改築	送風機等									
A07-019	下水道	処理場	東部水処理センター汚泥処理改築	機械濃縮設備等									
A07-020	下水道	ポンプ場	城浜ポンプ場改築(雨水)	流入バイパスゲート等									

要素事業と指標との関係

A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度								
					指標 1	指標 2	指標 3	指標 4	指標 5	指標 6	指標 7	指標 8	
A07-022	下水道	ポンプ場	松崎第 2 ポンプ場改築 (雨水)	自家発電蓄電池等									
A07-023	下水道	ポンプ場	津屋ポンプ場改築 (雨水)	監視制御設備等									
A07-024	下水道	ポンプ場	菅松第 1 ポンプ場改築 (雨水)	電気設備等									
A07-025	下水道	ポンプ場	菅松第 2 ポンプ場改築 (雨水)	発電機設備等									
A07-027	下水道	ポンプ場	菅松第 4 ポンプ場改築 (雨水)	ポンプ等									
A07-028	下水道	ポンプ場	原田ポンプ場改築 (雨水)	自動除塵機設備等									
A07-029	下水道	ポンプ場	坂本町ポンプ場改築 (雨水)	電気設備等									
A07-030	下水道	ポンプ場	東浜第 1 ポンプ場改築 (雨水)	監視制御設備等									
A07-031	下水道	ポンプ場	東浜第 2 ポンプ場改築 (雨水)	監視制御設備等									
A07-032	下水道	ポンプ場	米田ポンプ場改築 (雨水)	流入ゲート等									
A07-033	下水道	ポンプ場	堅粕第 1 ポンプ場改築 (雨水)	発電機設備等									
A07-034	下水道	合流	東部処理区下水道管渠改築	L = 2457m				○					
A07-035	下水道	ポンプ場	菅松第 1 ポンプ場改築 (耐震化)	土木構造物			○						
A07-036	下水道	ポンプ場	原田ポンプ場改築 (耐震化)	土木構造物			○						
A07-038	下水道	ポンプ場	東浜第 2 ポンプ場改築 (耐震化)	土木構造物			○						
A07-039	下水道	雨水	千代地区下水道管渠改築 (耐震化)	L = 761m		○							
A07-040	下水道	雨水	堅粕地区下水道管渠改築 (耐震化)	L = 413m		○							
A07-041	下水道	ポンプ場	箱崎ポンプ場新設 (浸水対策)	雨水 21.8m ³ /s	○								
A07-042	下水道	ポンプ場	米田ポンプ場増強 (浸水対策)	雨水 13.8m ³ /s → 16.1m ³ /s	○								
A07-043	下水道	雨水	香椎第 1 3 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 197m	○								
A07-044	下水道	雨水	八田第 1 5 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 700m	○								
A07-045	下水道	雨水	席田雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 1223m	○								
A07-046	下水道	雨水	香椎地区雨水管整備 (浸水対策)	L = 200m	○								

要素事業と指標との関係

A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び 施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度								
					指標 1	指標 2	指標 3	指標 4	指標 5	指標 6	指標 7	指標 8	
A07-047	下水道	汚水	東部処理区下水道管渠改築（耐震化）	L=606m		○							
A07-048	下水道	処理場	東部水処理センター水処理改築（耐震化）	建築構造物			○						
No.4 南部処理区													
A07-049	下水道	ポンプ場	月隈ポンプ場改築（汚水）	電気設備等									
A07-050	下水道	ポンプ場	那珂ポンプ場改築（雨水）	建築電気設備等									
A07-051	下水道	合流	南部処理区下水道管渠改築	L=895m				○					
A07-053	下水道	雨水	月隈地区下水道管渠改築（耐震化）	L=1150m		○							
A07-054	下水道	ポンプ場	三宅ポンプ場新設（浸水対策）	雨水 6.1m ³ /s	○								
A07-055	下水道	ポンプ場	那珂ポンプ場増強	雨水 3.0m ³ /s → 3.9m ³ /s	○								
A07-056	下水道	雨水	東光寺第1雨水幹線整備（浸水対策）	L=197m	○								
A07-057	下水道	雨水	東光寺第3雨水幹線整備（浸水対策）	L=1353m	○								
A07-058	下水道	雨水	諸岡第8雨水幹線整備（浸水対策）	L=620m	○								
A07-059	下水道	雨水	諸岡第10雨水幹線整備（浸水対策）	L=75m	○								
A07-060	下水道	雨水	板付第2雨水幹線整備（浸水対策）	L=30m	○								
A07-062	下水道	雨水	雑餉隈第4雨水幹線整備（浸水対策）	L=625m	○								
A07-063	下水道	雨水	雑餉隈第6雨水幹線整備（浸水対策）	L=1000m	○								
A07-064	下水道	雨水	老司第1・2雨水幹線整備（浸水対策）	L=340m	○								
A07-066	下水道	汚水	南部処理区下水道管渠改築（耐震化）	L=150m		○							

要素事業と指標との関係

A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度							
					指標 1	指標 2	指標 3	指標 4	指標 5	指標 6	指標 7	指標 8
No. 5 中部処理区												
A07-067	下水道	処理場	中部水処理センター水処理改築	送風機等								
A07-068	下水道	処理場	中部水処理センター汚泥処理改築	消化槽設備等								
A07-069	下水道	ポンプ場	浜の町ポンプ場改築(汚水)	自動除塵機等								
A07-070	下水道	ポンプ場	築地町ポンプ場改築(汚水)	自動除塵機等								
A07-071	下水道	ポンプ場	高宮ポンプ場改築(汚水)	発電機設備等								
A07-072	下水道	ポンプ場	高宮ポンプ場改築(雨水)	水中ポンプ等								
A07-073	下水道	ポンプ場	草ヶ江ポンプ場改築(汚水)	発電機設備等								
A07-074	下水道	ポンプ場	草ヶ江ポンプ場改築(雨水)	ポンプ用DE等								
A07-075	下水道	ポンプ場	田島ポンプ場改築(汚水)	発電機設備等								
A07-076	下水道	ポンプ場	田島ポンプ場改築(雨水)	水中ポンプ等								
A07-077	下水道	ポンプ場	城西ポンプ場改築(汚水)	建築電気設備等								
A07-078	下水道	ポンプ場	城西ポンプ場改築(雨水)	自動除塵機等								
A07-079	下水道	ポンプ場	藤崎ポンプ場改築(汚水)	屋根防水等								
A07-080	下水道	ポンプ場	藤崎ポンプ場改築(雨水)	ポンプ用電動機等								
A07-081	下水道	ポンプ場	博多駅東ポンプ場改築(雨水)	外壁・屋根防水等								
A07-082	下水道	ポンプ場	向島ポンプ場改築(雨水)	電気設備等								
A07-085	下水道	ポンプ場	博多雨水吐室改築(雨水)	電気設備等								
A07-086	下水道	合流	中部処理区下水道管渠改築	L=20841m				○				
A07-087	下水道	ポンプ場	博多駅東ポンプ場改築(耐震化)	土木構造物			○					
A07-088	下水道	合流	比恵地区下水道管渠改築(耐震化)	L=10090m		○						
A07-091	下水道	合流	春吉1号幹線改築(耐震化)	L=350m		○						

要素事業と指標との関係

A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び 施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度								
					指標 1	指標 2	指標 3	指標 4	指標 5	指標 6	指標 7	指標 8	
A07-092	下水道	合流	薬院新川幹線改築（耐震化）	L = 460m		○							
A07-093	下水道	合流	中部処理区下水道管渠改築（耐震化）	L = 2427m		○							
A07-094	下水道	雨水	中部 2 号幹線整備（浸水対策）	L = 2680m	○								
A07-095	下水道	雨水	中部 4 号幹線整備（浸水対策）	L = 645m	○								
A07-096	下水道	雨水	平尾第 1 4 雨水幹線整備（浸水対策）	L = 1365m	○								
A07-097	下水道	雨水	住吉地区雨水管整備（浸水対策）	L = 1281m	○								
A07-098	下水道	雨水	天神地区雨水管整備（浸水対策）	L = 780m	○								
A07-099	下水道	雨水	城西地区雨水管整備（浸水対策）	L = 394m	○								
A07-100	下水道	雨水	博多駅周辺地区分流化整備（合流改善）	浸透側溝 L = 1840m									
A07-101	下水道	雨水	天神周辺地区分流化整備（合流改善）	浸透側溝 L = 3016m									
No.6 西部処理区													
A07-102	下水道	処理場	西部水処理センター水処理改築	送風機等									
A07-103	下水道	処理場	西部水処理センター汚泥処理改築	脱水機設備等									
A07-106	下水道	ポンプ場	能古ポンプ場改築（汚水）	監視制御等									
A07-107	下水道	ポンプ場	飛石町ポンプ場改築（雨水）	発電機設備等									
A07-108	下水道	ポンプ場	室見ポンプ場改築（雨水）	ポンプ等									
A07-109	下水道	ポンプ場	原第 1 ポンプ場改築（雨水）	電気設備等									
A07-110	下水道	ポンプ場	原第 2 ポンプ場改築（雨水）	電気設備等									
A07-112	下水道	ポンプ場	興徳寺ポンプ場改築（雨水）	電気設備等									

要素事業と指標との関係

A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び 施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度								
					指標 1	指標 2	指標 3	指標 4	指標 5	指標 6	指標 7	指標 8	
A07-113	下水道	ポンプ場	姪浜ポンプ場改築(雨水)	内壁・外壁等									
A07-115	下水道	合流	西部処理区下水道管渠改築	L=6183m				○					
A07-117	下水道	ポンプ場	野添ポンプ場改築(耐震化)	土木構造物			○						
A07-118	下水道	ポンプ場	原第2ポンプ場改築(耐震化)	土木構造物			○						
A07-119	下水道	汚水	西部処理区下水道管渠改築(耐震化)	L=264m		○							
A07-120	下水道	ポンプ場	田島第2ポンプ場新設(浸水対策)	雨水 3.4m ³ /s	○								
A07-121	下水道	雨水	田島地区雨水管整備(浸水対策)	L=140m	○								
No. 7 新西部処理区													
A07-122	下水道	ポンプ場	今宿ポンプ場改築(汚水)	沈砂設備等									
A07-123	下水道	雨水	元岡第4雨水幹線整備(浸水対策)	L=590m	○								
No. 8 全処理区(下水道事業計画区域全体)													
A07-124	下水道		施設計画見直し等	調査・計画策定	○								
A07-125	下水道		下水道管渠調査	テレビカメラ、目視調査				○					
A07-126	下水道		雨水流出抑制施設助成	雨水貯留タンク、浸透施設	○								

要素事業と指標との関係

A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度							
					指標 1	指標 2	指標 3	指標 4	指標 5	指標 6	指標 7	指標 8
A-2河川事業												
A2-1-1	河川	都市基盤2	金層川都市基盤河川改修事業	L=150m、護岸、掘削、橋梁					○			
A2-1-2	河川	都市基盤2	水崎川都市基盤河川改修事業	L=506m、護岸、橋梁、排水機場					○			
A2-1-3	河川	都市基盤2	周船寺川都市基盤河川改修事業	L=155m、護岸、橋梁、堰					○			
A2-1-4	河川	準用2	片江川福岡都市圏域総流防事業	L=34m、護岸、橋梁					○			
A2-1-5	河川	準用単	香椎川福岡都市圏域総流防事業	L=237m、地下河川					○			
A2-1-6	河川	流域貯留2	那珂川流域貯留浸透事業	治水池整備						○		
A2-1-7	河川	特構2	特定構造物改築事業（長寿命化計画の策定）	長寿命化、N=4箇所							○	
A2-1-8	河川	特構2	特定構造物改築事業（吉塚新川排水機場）	延命化措置								○
A2-1-9	河川	特構2	特定構造物改築事業（上牟田川排水機場）	延命化措置								○
A2-1-10	河川	特構2	特定構造物改築事業（綿打川排水機場）	延命化措置								○

要素事業と指標との関係

C. 効果促進事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素事業 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度								
				計画（最終）内容	指標 1	指標 2	指標 3	指標 4	指標 5	指標 6	指標 7	指標 8	
C07-002	下水道		分流化改造工事費助成	宅内分流化改造工事費助成									
C07-003	下水道		排水ポンプ車の整備	ポンプ車 5台（3m3/min）	○								

※指標改善への貢献度

○：指標への効果が見込まれる事業

福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）

事業規模	基幹事業	効果促進事業	処理区別							
			西戸崎処理区	和白処理区	東部処理区	南部処理区	中部処理区	西部処理区	新西部処理区	全処理区
事業実施数	107	2	5	8	28	15	31	15	2	3
整備計画の全事業数	124	3	5	10	31	18	35	20	2	3

主要施策 主な事業内容

浸水対策

大雨時の浸水を防除し、市民生活や都市機能の安全を確保するため、重点地区を定め雨水対策を行う「雨水整備D.O.プラン」及び天神周辺や博多駅周辺の雨水対策を強化した「レインボープラン天神（博多）」に基づき対策を実施。

- 中部2号・4号幹線整備（レインボープラン天神）
- 唐の原第1雨水幹線整備
- 箱崎ポンプ場新設
- 米田ポンプ場増強
- 香椎第1・3雨水幹線整備
- 八田第1・5雨水幹線整備
- 席田雨水幹線整備
- 三宅ポンプ場新設
- 東光寺第1・第3雨水幹線整備
- 諸岡第8・10雨水幹線整備
- 雑餉隈第4・6雨水幹線整備
- 平尾第1・4雨水幹線整備
- 田島第2ポンプ場新設
- 元岡第4雨水幹線整備 など

◆雨水整備レインボープラン天神

浸水被害状況

雨水整備計画

浸水対策イメージ図

地震対策

福岡県西方沖地震などを踏まえ、水処理センター、ポンプ場及び緊急輸送路下の重要な幹線管渠の耐震化を実施。

【主な事業】

- 和白第1汚水幹線改築
- 春吉1号幹線改築
- 薬院新川幹線改築
- 和白水処理センター水処理耐震化
- 東部水処理センター水処理耐震化
- 各ポンプ場耐震化 など

◆下水道施設（処理場）の耐震化の例

対策前

対策後（壁の増し打ち）

福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現

主要施策 事業内容

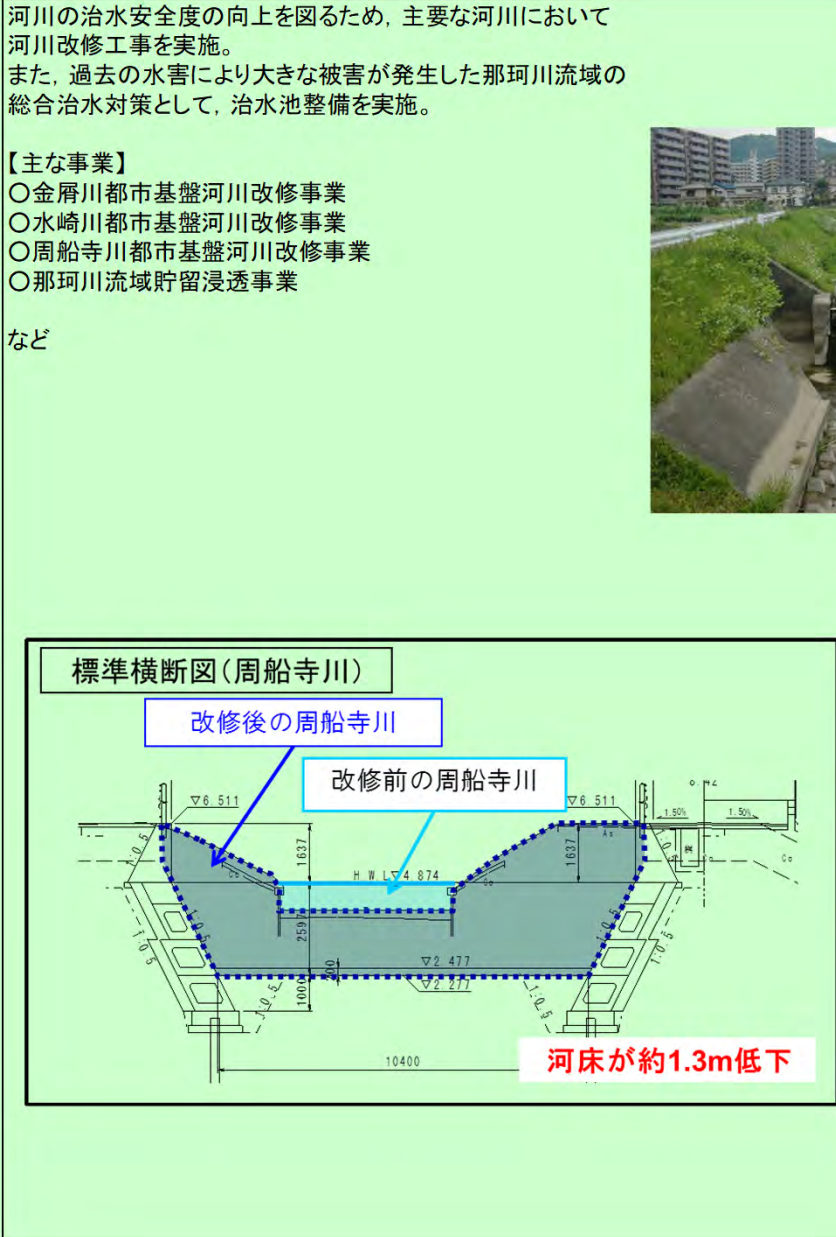
河川改修

河川の治水安全度の向上を図るため、主要な河川において河川改修工事を実施。
また、過去の水害により大きな被害が発生した那珂川流域の総合治水対策として、治水池整備を実施。

【主な事業】

- 金脣川都市基盤河川改修事業
- 水崎川都市基盤河川改修事業
- 周船寺川都市基盤河川改修事業
- 那珂川流域貯留浸透事業

など



事業実施期間

様式 3

A1 下水道事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考
											H27	H28	H29	H30	
No.1 西戸崎処理区															
A07-004	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	西戸崎水処理センター水処理改築	中央監視制御設備等	福岡市					
A07-005	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	西戸崎水処理センター汚泥処理改築	ガスタンク等	福岡市					
A07-006	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	西戸崎ポンプ場改築	汚水 発電機設備等	福岡市					
A07-007	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	大岳ポンプ場改築	雨水 屋根防水等	福岡市					
A07-008	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	西戸崎地区雨水管整備 (浸水対策)	L=350m	福岡市					
No.2 和白処理区															
A07-009	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	和白水処理センター水処理改築	送風機等	福岡市					
A07-010	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	和白水処理センター汚泥処理改築	重力濃縮槽覆蓋等	福岡市					
A07-011	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	奈多第1ポンプ場改築	雨水 屋根防水等	福岡市					
A07-012	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	塩浜ポンプ場改築	雨水 ポンプ用電動機等	福岡市					
A07-014	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	和白水処理センター水処理改築耐震化	耐震化 土木構造物	福岡市					
A07-015	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	汚水	改築	和白第1汚水幹線改築 (地震対策)	L=50m	福岡市					
A07-016	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	唐の原第1雨水幹線整備 (浸水対策)	L=610m	福岡市					
A07-017	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	和白丘地区雨水管整備 (浸水対策)	L=530m	福岡市					
No.3 東部処理区															
A07-018	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	東部水処理センター水処理改築	送風機等	福岡市					
A07-019	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	東部水処理センター汚泥処理改築	機械濃縮設備等	福岡市					
A07-020	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	城浜ポンプ場改築	雨水 流入バースト等	福岡市					
A07-022	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	松崎第2ポンプ場改築	雨水 自家発電蓄電池等	福岡市					
A07-023	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	津屋ポンプ場改築	雨水 監視制御設備等	福岡市					
A07-024	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	筥松第1ポンプ場改築	雨水 電気設備等	福岡市					
A07-025	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	筥松第2ポンプ場改築	雨水 発電機設備等	福岡市					
A07-027	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	筥松第4ポンプ場改築	雨水 ポンプ等	福岡市					
A07-028	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	原田ポンプ場改築	雨水 自動除塵機設備等	福岡市					
A07-029	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	坂本町ポンプ場改築	雨水 電気設備等	福岡市					
A07-030	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	東浜第1ポンプ場改築	雨水 監視制御設備等	福岡市					
A07-031	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	東浜第2ポンプ場改築	雨水 監視制御設備等	福岡市					
A07-032	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	米田ポンプ場改築	雨水 流入ゲート等	福岡市					
A07-033	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	堅粕第1ポンプ場改築	雨水 発電機設備等	福岡市					
A07-034	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	合流	改築	東部処理区下水道管渠改築	L=2457m	福岡市					
A07-035	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	筥松第1ポンプ場改築 (地震対策)	耐震化 土木構造物	福岡市					
A07-036	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	原田ポンプ場改築 (地震対策)	耐震化 土木構造物	福岡市					
A07-038	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	東浜第2ポンプ場改築 (地震対策)	耐震化 土木構造物	福岡市					
A07-039	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	改築	千代地区下水道管渠改築 (地震対策)	L=761m	福岡市					
A07-040	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	改築	堅粕地区下水道管渠改築 (地震対策)	L=413m	福岡市					
A07-041	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	新設	箱崎ポンプ場新設 (浸水対策)	雨水 21.8m ³ /s	福岡市					
A07-042	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	米田ポンプ場増強 (浸水対策)	雨水 13.8m ³ /s→16.1m ³ /s	福岡市					
A07-043	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	香椎第13雨水幹線整備 (浸水対策)	L=197m	福岡市					

事業実施期間

A 1 下水道事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考
											H27	H28	H29	H30	
A07-044	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	八田第15雨水幹線整備	(浸水対策)	L=700m	福岡市				
A07-045	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	席田雨水幹線整備	(浸水対策)	L=1223m	福岡市				
A07-046	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	香椎地区雨水管整備	(浸水対策)	L=200m	福岡市				
A07-047	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	汚水	改築	東部処理区下水道管渠改築	(地震対策)	L=606m	福岡市				
A07-048	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	東部水処理センター水処理改築	(地震対策)	耐震化 建築構造物	福岡市				
No. 4 南部処理区															
A07-049	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	月隈ポンプ場改築		汚水 電気設備等	福岡市				
A07-050	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	那珂ポンプ場改築		雨水 建築電気設備等	福岡市				
A07-051	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	合流	改築	南部処理区下水道管渠改築		L=895m	福岡市				
A07-053	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	改築	月隈地区下水道管渠改築	(地震対策)	L=1150m	福岡市				
A07-054	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	新設	三宅ポンプ場新設	(浸水対策)	雨水 6.1m ³ /s	福岡市				
A07-055	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	那珂ポンプ場増強	(浸水対策)	雨水 3.0m ³ /s→3.9m ³ /s	福岡市				
A07-056	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	東光寺第1雨水幹線整備	(浸水対策)	L=197m	福岡市				
A07-057	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	東光寺第3雨水幹線整備	(浸水対策)	L=1353m	福岡市				
A07-058	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	諸岡第8雨水幹線整備	(浸水対策)	L=620m	福岡市				
A07-059	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	諸岡第10雨水幹線整備	(浸水対策)	L=75m	福岡市				
A07-060	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	板付第2雨水幹線整備	(浸水対策)	L=30m	福岡市				
A07-062	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	雑餉隈第4雨水幹線整備	(浸水対策)	L=625m	福岡市				
A07-063	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	雑餉隈第6雨水幹線整備	(浸水対策)	L=1000m	福岡市				
A07-064	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	老司第1・2雨水幹線整備	(浸水対策)	L=340m	福岡市				
A07-066	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	汚水	改築	南部処理区下水道管渠改築	(地震対策)	L=150m	福岡市				
No. 5 中部処理区															
A07-067	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	中部水処理センター水処理改築		送風機等	福岡市				
A07-068	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	中部水処理センター汚泥処理改築		消化槽設備等	福岡市				
A07-069	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	浜の町ポンプ場改築		汚水 自動除塵機等	福岡市				
A07-070	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	築地町ポンプ場改築		汚水 自動除塵機等	福岡市				
A07-071	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	高宮ポンプ場改築		汚水 発電機設備等	福岡市				
A07-072	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	高宮ポンプ場改築		雨水 水中ポンプ等	福岡市				
A07-073	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	草ヶ江ポンプ場改築		汚水 発電機設備等	福岡市				
A07-074	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	草ヶ江ポンプ場改築		雨水 ポンプ用DE等	福岡市				
A07-075	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	田島ポンプ場改築		汚水 発電機設備等	福岡市				
A07-076	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	田島ポンプ場改築		雨水 水中ポンプ等	福岡市				
A07-077	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	城西ポンプ場改築		汚水 建築電気設備等	福岡市				
A07-078	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	城西ポンプ場改築		雨水 自動除塵機等	福岡市				
A07-079	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	藤崎ポンプ場改築		汚水 屋根防水等	福岡市				
A07-080	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	藤崎ポンプ場改築		雨水 ポンプ用電動機等	福岡市				
A07-081	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	博多駅東ポンプ場改築		雨水 外壁・屋根防水等	福岡市				
A07-082	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	向島ポンプ場改築		雨水 電気設備等	福岡市				
A07-085	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	博多雨水吐室改築		雨水 電気設備等	福岡市				

事業実施期間

様式 3

A1 下水道事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)				備考
											H27	H28	H29	H30	
A07-086	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	合流	改築	中部処理区下水道管渠改築	L=20841m	福岡市					
A07-087	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	博多駅東ポンプ場改築 (地震対策)	耐震化 土木構造物	福岡市					
A07-088	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	合流	改築	比恵地区下水道管渠改築 (地震対策)	L=10090m	福岡市					
A07-091	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	合流	改築	春吉1号幹線改築 (地震対策)	L=350m	福岡市					
A07-092	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	合流	改築	薬院新川幹線改築 (地震対策)	L=460m	福岡市					
A07-093	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	合流	改築	中部処理区下水道管渠改築 (地震対策)	L=2427m	福岡市					
A07-094	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	中部2号幹線整備 (浸水対策)	L=2680m	福岡市					
A07-095	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	中部4号幹線整備 (浸水対策)	L=645m	福岡市					
A07-096	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	平尾第14雨水幹線整備 (浸水対策)	L=1365m	福岡市					
A07-097	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	住吉地区雨水管整備 (浸水対策)	L=1281m	福岡市					
A07-098	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	天神地区雨水管整備 (浸水対策)	L=780m	福岡市					
A07-099	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	城西地区雨水管整備 (浸水対策)	L=394m	福岡市					
A07-100	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	博多駅周辺地区分流化整備 (合流改善)	浸透側溝 L=1840m	福岡市					
A07-101	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	天神周辺地区分流化整備 (合流改善)	浸透側溝 L=3016m	福岡市					
No.6 西部処理区															
A07-102	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	西部水処理センター水処理改築	送風機等	福岡市					
A07-103	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	処理場	改築	西部水処理センター汚泥処理改築	脱水機設備等	福岡市					
A07-106	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	能古ポンプ場改築	汚水 監視制御等	福岡市					
A07-107	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	飛石町ポンプ場改築	雨水 発電機設備等	福岡市					
A07-108	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	室見ポンプ場改築	雨水 ポンプ等	福岡市					
A07-109	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	原第1ポンプ場改築	雨水 電気設備等	福岡市					
A07-110	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	原第2ポンプ場改築	雨水 電気設備等	福岡市					
A07-112	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	興徳寺ポンプ場改築	雨水 電気設備等	福岡市					
A07-113	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	姪浜ポンプ場改築	雨水 内壁・外壁等	福岡市					
A07-115	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	合流	改築	西部処理区下水道管渠改築	L=6183m	福岡市					
A07-117	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	野添ポンプ場改築 (地震対策)	耐震化 土木構造物	福岡市					
A07-118	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	原第2ポンプ場改築 (地震対策)	耐震化 土木構造物	福岡市					
A07-119	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	汚水	改築	西部処理区下水道管渠改築 (地震対策)	L=264m	福岡市					
A07-120	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	新設	田島第2ポンプ場新設 (浸水対策)	雨水 3.4m3/s	福岡市					
A07-121	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	田島地区雨水管整備 (浸水対策)	L=140m	福岡市					

事業実施期間

様式 3

A1 下水道事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考
											H27	H28	H29	H30	
No.7 新西部処理区															
A07-122	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	改築	今宿ポンプ場改築	汚水 沈砂設備等	福岡市					
A07-123	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	元岡第4雨水幹線整備 (浸水対策)	L=590m	福岡市					
No.8 全処理区（下水道事業計画区域全体）															
A07-124	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市			施設計画見直し等	調査・計画策定	福岡市					
A07-125	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市			下水道管渠調査	テレビカメラ、目視調査	福岡市					
A07-126	下水道	一般	福岡市	間接	民間			雨水流出抑制施設助成	雨水貯留タンク、浸透施設	福岡市					
A2 河川事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考
											H27	H28	H29	H30	
A03-001	河川	一般	福岡市	直接	-	都市基盤2	-	金屑川都市基盤河川改修事業	L=150m, 護岸, 掘削, 橋梁	福岡市					
A03-002	河川	一般	福岡市	直接	-	都市基盤2	-	水崎川都市基盤河川改修事業	L=506m, 護岸, 掘削, 橋梁, 堰	福岡市					
A03-003	河川	一般	福岡市	直接	-	都市基盤2	-	周船寺川都市基盤河川改修事業	L=155m, 築堤, 護岸, 橋梁, 堰	福岡市					
A03-127	河川	一般	福岡市	直接	-	流貯(2)	-	那珂川流域貯留浸透事業	治水池整備	福岡市					
A03-128	河川	一般	福岡市	直接	-	特構(2)	-	特定構造物改築事業	長寿命化、N=4箇所	福岡市					
A03-129	河川	一般	福岡市	直接	-	特構(2)	-	特定構造物改築事業（吉塚新川排水機場）	延命化措置	福岡市					
A03-130	河川	一般	福岡市	直接	-	特構(2)	-	特定構造物改築事業（上牟田川排水機場）	延命化措置	福岡市					
A03-131	河川	一般	福岡市	直接	-	特構(2)	-	特定構造物改築事業（錦打川排水機場）	延命化措置	福岡市					
A08-132	河川	一般	福岡市	直接	-	準用	-	片江川福岡都市圏域総流防事業	L=34m, 護岸, 橋梁	福岡市					
A08-133	河川	一般	福岡市	直接	-	準用	-	香椎川福岡都市圏域総流防事業	L=237m, 地下河川	福岡市					
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考	
										H27	H28	H29	H30		
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考	
										H27	H28	H29	H30		
C07-002	下水道	一般	福岡市	直接			分流化改造工事費助成	宅内分流化改造工事費助成	福岡市						
C07-003	下水道	一般	福岡市	直接			排水ポンプ車の整備	ポンプ車 5台 (3?/min)	福岡市						

事後評価シート

様式 1

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	計画名	福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）（重点計画）		
交付期間	平成30年度	事後評価実施時期	令和元年度	交付対象事業見込額	8,945百万円	国費率	50%

1) 事業の実施状況	計画に位置づけ実施した事業	事業名						
		基幹事業	【下水道事業】 No.2 和白処理区（唐の原第1雨水幹線整備、唐の原第3雨水幹線整備、和白丘地区雨水管整備） No.3 東部処理区（箱崎ポンプ場新設、八田第15雨水幹線整備、香椎地区雨水管整備） No.4 南部処理区（三宅ポンプ場新設、諸岡第8雨水幹線整備、雑餉隈第6雨水幹線整備） No.5 中部処理区（中部2号幹線整備、平尾第14号雨水幹線整備、天神地区雨水管整備） No.6 西部処理区（田島第2ポンプ場新設、田島地区雨水管整備） No.7 新西部処理区（元岡第4雨水幹線整備、周船寺第1雨水幹線整備） No.8 全処理区（施設計画見直し等、雨水流出抑制施設助成）					
		関連事業	-					
		効果促進事業	-					
		事業名	削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
当初計画から削除した事業	基幹事業	-	-		-			
	効果促進事業	-	-		-			
新たに追加した事業	基幹事業	【下水道事業】 No.2 和白処理区（唐の原第1雨水幹線整備、唐の原第3雨水幹線整備、和白丘地区雨水管整備） No.3 東部処理区（箱崎ポンプ場新設、八田第15雨水幹線整備、香椎地区雨水管整備） No.4 南部処理区（三宅ポンプ場新設、諸岡第8雨水幹線整備、雑餉隈第6雨水幹線整備） No.5 中部処理区（中部2号幹線整備、平尾第14号雨水幹線整備、天神地区雨水管整備） No.6 西部処理区（田島第2ポンプ場新設、田島地区雨水管整備） No.7 新西部処理区（元岡第4雨水幹線整備、周船寺第1雨水幹線整備） No.8 全処理区（施設計画見直し等、雨水流出抑制施設助成）	【下水道事業】 防災・安全交付金からの移行に加え、下水道ビジョンに基づく下水道計画において、事業スケジュールの変更や調整、状況変化に応じ、当整備計画内で左記の事業の追加を行った。		-			
	効果促進事業	-	-		-			
交付期間の変更	当初	平成30年度～平成30年度	交付期間の変更による事業、指標、目標数値への影響		-			
	変更	-						

2) 社会資本総合整備計画に記載した評価の指標（定量的指標）の実現状況	指標		従前値	目標値	実績値	見込値	目標達成度	目標達成度○×の理由		
	指標	単位	基準年度	目標年度						
指標3	下水道による都市浸水対策の達成率	%	75	H27	79	H30	79	-	○	計画的な事業の実施によって目標を達成した。

※指標改善への貢献度
 ○：評価値が目標値に達した場合
 △：評価値が目標値には達していないものの、基準年度よりは改善していると認められる場合

3) 効果発現状況の整理	各指標の効果が得られた要因の整理 (成果と実施過程の関係性の整理)	<ul style="list-style-type: none"> ・「指標1：下水道による都市浸水対策の達成率」 「レインボープラン天神」「雨水整備D.O.プラン」の円滑な事業展開により、達成率は目標値を上回った。平成30年度の市政アンケート調査（回答数：573件）によると、これまで実施してきた浸水対策により、約7割が浸水被害は以前より軽減されたと感じており、市民の安全・安心の確保に寄与した。
	検討体制の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを既に導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を行うこととしている。 ・計画の策定と事業実施、事業管理を行う部署を区分し、チェック体制の強化及び適切な事業推進体制を構築している。
4) 実施過程の検証	モニタリングの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年指標の達成状況をモニタリングし、事業進捗との調整を行ってきた。
	住民参加プロセスの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の推進にあたっては、地域住民などと円滑な合意形成を図るため、積極的な情報提供に努める必要がある。 ・市政だよりやホームページ、市民向け広報誌等によって、事業内容や財政状況等を積極的に発信している。市民が参加できる身近なイベントとして、毎年「下水道フェア」を開催しており、夏休みには小学生とその保護者を対象とした「下水道たんけん隊」を水処理センターで開催している。また、下水道部局による出前講座の開催（市民からの要望があれば随時開催）、「ぼんプラザ」（ポンプ場施設の上部に下水道のPRコーナーや文化施設を併設）の活用等、多様な媒体による幅広い広報手段により下水道事業の「見える化」を進めている。
	持続的な事業推進体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を継続して行うこととしている。 ・事業実施と事業管理、計画の申請手続を行う部署を区分し、今後もチェック体制の強化及び適切な事業推進体制を維持する。
	パブリックコメントでの意見	—
5) 今後の方策	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画では目標を達成したが、今後も都心部での工事となり、現場条件の厳しい施工環境のもと実施するため、事業進捗への影響の可能性はある。
	今後の取組み方針	<ul style="list-style-type: none"> ・事業進捗管理を更に強化し、事業の進捗に遅れが生じた事業がある場合は、要因を分析し、早期完了を目指す。
6) 次期計画への指標の継続性	次期計画の名称	福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）（重点計画）（3期計画）
	計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間） （令和元年度～令和5年度）
	現在設定している指標	既に事業実施中のため、以下の指標を設定している。 ①下水道による浸水対策実施率 ②予防保全工事実施率
	指標に対する検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・事業進捗の見通しが難しい大規模な事業や、都心部での事業に関連する指標について、事業の進捗に遅れが生じた事業がある場合は、要因を分析し、早期着手・早期完了を目指す。 ・ストックマネジメント計画に基づき、改築更新が必要な処理場、ポンプ場について、「予防保全工事実施率」を新たな指標として設定した。

要素事業と指標との関係

A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び 施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度
					指標 1

A-1 下水道事業

No. 2 和白崎処理区

A07-001	下水道	雨水	唐の原第 1 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 610m	○
A07-002	下水道	雨水	唐の原第 3 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 290m	○
A07-004	下水道	雨水	和白丘地区雨水管整備 (浸水対策)	L = 530m	○

No. 3 東部処理区

A07-005	下水道	ポンプ場	箱崎ポンプ場新設 (浸水対策)	雨水 21.8m ³ /s	○
A07-006	下水道	雨水	八田第 1 5 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 700m	○
A07-007	下水道	雨水	香椎地区雨水管整備 (浸水対策)	L = 200m	○

No. 4 南部処理区

A07-008	下水道	ポンプ場	三宅ポンプ場新設 (浸水対策)	雨水 6.1m ³ /s	○
A07-009	下水道	雨水	諸岡第 8 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 620m	○
A07-010	下水道	雨水	雑餉隈第 6 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 1000m	○

No. 5 中部処理区

A07-014	下水道	雨水	中部 2 号幹線整備 (浸水対策)	L = 2680m	○
A07-016	下水道	雨水	平尾第 1 4 雨水幹線整備 (浸水対策)	L = 1365m	○
A07-018	下水道	雨水	天神地区雨水管整備 (浸水対策)	L = 780m	○
A07-025	下水道	雨水	天神地区雨水管整備 (浸水対策)	L = 780m	○

要素事業と指標との関係						様式 2
-------------	--	--	--	--	--	------

A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度
					指標 1
No. 6 西部処理区					
A07-019	下水道	ポンプ場	田島第2ポンプ場新設(浸水対策)	雨水 3.3m ³ /s	○
A07-020	下水道	雨水	田島地区雨水管整備(浸水対策)	L=140m	○
No. 7 新西部処理区					
A07-021	下水道	雨水	元岡第4雨水幹線整備(浸水対策)	L=590m	○
A07-022	下水道	雨水	周船寺第1雨水幹線整備(浸水対策)	委託等	○
No. 8 全処理区(下水道事業計画区域全体)					
A07-023	下水道		施設計画見直し等	調査・計画策定	○
A07-024	下水道		雨水流出抑制施設助成	雨水貯留タンク, 浸透施設	○

要素事業と指標との関係

C. 効果促進事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素事業 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度
				計画(最終)内容	指標 1

※指標改善への貢献度

○ : 指標への効果が見込まれる事業

事業の概要

様式 3

福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現（防災・安全）（重点計画）

事業規模	基幹事業	効果促進事業	処理区別							
			西戸崎処理区	和白処理区	東部処理区	南部処理区	中部処理区	西部処理区	新西部処理区	全処理区
事業実施数	18	0	0	3	3	3	3	2	2	2
整備計画の全事業数	24	1	0	4	3	6	5	2	2	2

主要施策 主な事業内容

浸水対策

大雨時の浸水を防除し、市民生活や都市機能の安全を確保するため、重点地区を定め雨水対策を行う「雨水整備D.O.プラン」及び天神周辺や博多駅周辺の雨水対策を強化した「レインボープラン天神（博多）」に基づき対策を実施。

- 中部2号幹線整備（レインボープラン天神）
- 唐の原第1・第3雨水幹線整備
- 箱崎ポンプ場新設
- 八田第15雨水幹線整備
- 三宅ポンプ場新設
- 諸岡第8雨水幹線整備
- 雑餉隈第6雨水幹線整備
- 平尾第14雨水幹線整備
- 田島第2ポンプ場新設
- 元岡第4雨水幹線整備
- 周船寺第1雨水幹線整備 など

◆雨水整備レインボープラン天神



事業実施期間

A 1 下水道事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考
											H27	H28	H29	H30	
No. 2 和白処理区															
A07-001	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	唐の原第1雨水幹線整備 (浸水対策)	L=610m	福岡市					
A07-002	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	唐の原第3雨水幹線整備 (浸水対策)	L=290m	福岡市					
A07-004	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	和白丘地区雨水管整備 (浸水対策)	L=530m	福岡市					
No. 3 東部処理区															
A07-005	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	新設	箱崎ポンプ場新設 (浸水対策)	雨水 21.8m ³ /s	福岡市					
A07-006	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	八田第15雨水幹線整備 (浸水対策)	L=700m	福岡市					
A07-007	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	香椎地区雨水管整備 (浸水対策)	L=200m	福岡市					
No. 4 南部処理区															
A07-008	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	新設	三宅ポンプ場新設 (浸水対策)	雨水 6.1m ³ /s	福岡市					
A07-009	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	諸岡第8雨水幹線整備 (浸水対策)	L=620m	福岡市					
A07-010	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	雑餉隈第6雨水幹線整備 (浸水対策)	L=1000m	福岡市					
No. 5 中部処理区															
A07-014	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	中部2号幹線整備 (浸水対策)	L=2680m	福岡市					
A07-016	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	平尾第14雨水幹線整備 (浸水対策)	L=1365m	福岡市					
A07-018	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	天神地区雨水管整備 (浸水対策)	L=780m	福岡市					
No. 6 西部処理区															
A07-019	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	ポンプ場	新設	田島第2ポンプ場新設 (浸水対策)	雨水 3.3m ³ /s	福岡市					
A07-020	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	田島地区雨水管整備 (浸水対策)	L=140m	福岡市					
No. 7 新西部処理区															
A07-021	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	元岡第4雨水幹線整備 (浸水対策)	L=590m	福岡市					
A07-022	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	雨水	新設	周船寺第1雨水幹線整備 (浸水対策)	委託等	福岡市					
No. 8 全処理区（下水道事業計画区域全体）															
A07-023	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市			施設計画見直し等	調査・計画策定	福岡市					
A07-024	下水道	一般	福岡市	間接	民間			雨水流出抑制施設助成	雨水貯留タンク、浸透施設	福岡市					
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考	
										H27	H28	H29	H30		
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考	
										H27	H28	H29	H30		

事後評価シート

様式 1

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	計画名	福岡市における良好な水環境の創造			
交付期間	平成27年度～平成30年度	事後評価実施時期	令和元年度	交付対象事業見込額	550百万円	国費率	50%	

1) 事業の実施状況	計画に位置づけ実施した事業		事業名								
			基幹事業	No.1 中部処理区（中部処理区再生水管整備） No.2 東部処理区（東部処理区再生水管整備、東部水処理センター再生処理施設改築）							
	関連事業		-								
	効果促進事業		-								
		事業名	削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
当初計画から削除した事業	基幹事業	-		-		-					
	効果促進事業	-		-		-					
新たに追加した事業	基幹事業	No.2 東部処理区（東部水処理センター再生処理施設改築）		下水道ビジョン2018に基づく下水道計画において、状況変化に応じ、当整備計画内で左記の事業の追加を行った。		-					
	効果促進事業	-		-		-					
交付期間の変更		当初	平成27年度～平成30年度	交付期間の変更による事業、指標、目標数値への影響		-					
		変更	-								
2) 社会資本総合整備計画に記載した評価の指標（定量的指標）の実現状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	実績値	見込値	目標達成度	目標達成度○×の理由
	指標1	再生水供給施設数	箇所	420	H27	472	H30	455	-	△	供給先申請が計画を下回ったことから、目標値の達成には至らなかった。しかし、新たに策定した福岡市下水道ビジョン2026においては、供給面積を指標としており、H30末で1,477ha（推計）の目標値に対し、1,485ha（実績）となり、ビジョンの指標においては目標を達成することができた。

※指標改善への貢献度

○：評価値が目標値に達した場合

△：評価値が目標値には達していないものの、基準年度よりは改善していると認められる場合

3) 効果発現状況の整理	各指標の効果が得られた要因の整理 (成果と実施過程の関係性の整理)	・新たに策定した福岡市下水道ビジョン2026においては、供給面積を指標としており、H30末で1,477ha（推計）の目標値に対し、1,485ha（実績）となり、ビジョンの指標においては目標を達成しており、良好な水環境の創造に寄与した。
	検討体制の整理	・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを既に導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を行うこととしている。 ・計画の策定と事業実施、事業管理を行う部署を区分し、チェック体制の強化及び適切な事業推進体制を構築している。
4) 実施過程の検証	モニタリングの実施状況	・毎年指標の達成状況をモニタリングし、事業進捗との調整を行ってきた。
	住民参加プロセスの実施状況	・事業の推進にあたっては、地域住民などと円滑な合意形成を図るため、積極的な情報提供に努める必要がある。 ・市政だよりやホームページ、市民向け広報誌等によって、事業内容や財政状況等を積極的に発信している。市民が参加できる身近なイベントとして、毎年「下水道フェア」を開催しており、夏休みには小学生とその保護者を対象とした「下水道たんけん隊」を水処理センターで開催している。また、下水道部局による出前講座の開催（市民からの要望があれば随時開催）、「ぼんブラザ」（ポンプ場施設の上部に下水道のPRコーナーや文化施設を併設）の活用等、多様な媒体による幅広い広報手段により下水道事業の「見える化」を進めている。
	持続的な事業推進体制の構築	・本市では、公共事業再評価等監視委員会による事業評価システムを導入し、事業内容の評価及び検証を行っており、当事業についても当委員会による審議を継続して行うこととしている。 ・事業実施と事業管理、計画の申請手続を行う部署を区分し、今後もチェック体制の強化及び適切な事業推進体制を維持する。
	パブリックコメントでの意見	—
5) 今後の方策	課題	・供給施設件数については、申請者（市民）からの申請に基づくものであるため、市側でコントロールが困難な指標である。再生水事業のPRは今後も引き続き継続し、市民への認知度の向上に努めていく。
	今後の取組み方針	・福岡市の再生水利用下水道事業については、供給箇所数日本一を誇る事業であり、今後も積極的に供給ニーズに応じた管路網の整備及びエリアの拡大を実施していく。
6) 次期計画への指標の継続性	次期計画の名称	福岡市における良好な水環境の創造（3期計画）
	計画期間	平成31年度～平成35年度（5年間）
	現在設定している指標	既に事業実施中のため、以下の指標を設定している。 ①再生水供給面積（ha）
	指標に対する検討事項	・市側でのコントロールが難しい供給施設数ではなく、供給面積を指標として設定し、引き続き、事業を推進していく。

要素事業と指標との関係

様式 2

A. 基幹事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素となる事業名 (事業個所)	事業内容	指標への貢献度
					指標 1
No. 1 中部処理区 (再生水)					
A07-001	下水道	—	中部処理区再生水管整備	再生水管整備 L=2720m	○
No. 2 東部処理区 (再生水)					
A07-002	下水道	—	東部処理区再生水管整備	再生水管整備 L=1496m	○
A07-003	下水道	処理場	東部水処理センター再生処理施設改築	監視制御装置	○

B. 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素事業 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度
				計画 (最終) 内容	指標 1

C. 効果促進事業

番号	事業種別	事業及び施設種別	要素事業 (事業個所)	事業内容	指標改善への貢献度
				計画 (最終) 内容	指標 1

※指標改善への貢献度

○ : 指標への効果が見込まれる事業

福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現

事業規模	基幹事業	効果促進事業	処理区別							
			西戸崎処理区	和白処理区	東部処理区	南部処理区	中部処理区	西部処理区	新西部処理区	全処理区
事業実施数	3	0	0	0	2	0	1	0	0	0
整備計画の全事業数	3	0	0	0	2	0	1	0	0	0

主要施策	主な事業内容
<p>処理水の有効利用</p> <p>本市は節水型都市づくりを推進するため、全国に先駆けて「福岡市節水推進条例」を設置し、再生水利用に取り組んでおり、再生水管渠を実施。</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中部処理区再生水管整備 ○東部処理区再生水管整備 ○東部水処理センター 再生処理施設改築 	<p>◆再生水供給区域</p> <p>◆再生処理施設(中部水処理センター)</p> <p>◆再生処理施設(東部水処理センター)</p>

事業実施期間

様式 4

A1 下水道事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考
											H27	H28	H29	H30	
No.1 中部処理区（再生水）															
A07-001	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	—	新設	中部処理区再生水管整備	再生水管整備 L=2720m	福岡市					
No.2 東部処理区（再生水）															
A07-002	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	—	新設	東部処理区再生水管整備	再生水管整備 L=1496m	福岡市					
A07-003	下水道	一般	福岡市	直接	福岡市	管渠	改築	東部水処理センター再生処理施設改築	監視制御装置	福岡市					
A2 河川事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考
											H27	H28	H29	H30	
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考	
										H27	H28	H29	H30		
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				備考	
										H27	H28	H29	H30		

社会資本総合整備計画について

(下水道事業・河川事業)

福岡市 道路下水道局 計画部
下水道事業調整課・河川計画課

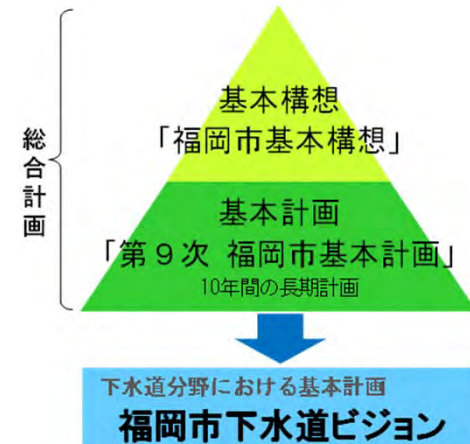
目次

1. **福岡市の下水道事業について**
2. 福岡市の河川事業について
3. 社会資本総合整備計画の内容と主要施策
4. 要素事業の進捗・達成状況

1. 福岡市の下水道事業について

福岡市下水道ビジョン2026

本市の上位計画である「福岡市基本構想」及び「第9次福岡市基本計画」を下水道分野から総合的・計画的に推進するため、下水道ビジョン2018に続き、**今後10年間(2017～2026)に取り組むべき施策目標や成果指標を示した基本計画。**



基本理念

快適なくらしを守り、都市の魅力を高め、
未来につなげる下水道

目指すべき将来像

- ① 時代の変化を先取りし、くらしを支え続ける下水道
 - ◆ 持続可能な次世代下水道への進化
 - ◆ 最適な下水道サービスの提供
 - ◆ 災害に強い強靱な下水道
- ② ポテンシャルを活かし、豊かな環境を創出する下水道
 - ◆ 健全な水環境の創出
 - ◆ 水・資源・エネルギーの供給拠点
 - ◆ 低炭素・循環型社会の実現
- ③ 新たな価値の創造へ、チャレンジする下水道
 - ◆ 見える・魅せる下水道
 - ◆ 地域を引っ張る下水道のリーダー都市
 - ◆ 世界をリードする技術開発拠点
 - ◆ 国際貢献・水ビジネスのハブ都市

1. 福岡市の下水道事業について

福岡市下水道ビジョン2026

施策目標

-
- I 持続可能な下水道システムの構築
 - II 災害に強い下水道
 - III 健全な水環境の創出
 - IV 低炭素・循環型社会への貢献
 - V 身近な下水道
 - VI 地域活性化への貢献

1. 福岡市の下水道事業について

福岡市下水道ビジョン2026

【目指すべき将来像】

時代の変化を先取りし、くらしを支え続ける下水道

施策目標 I 持続可能な下水道システムの構築

主要施策

主要施設の再構築

- ・ 中部水処理センター関連再構築

下水道施設の適切な維持管理・更新

- ・ 既存施設の適切な維持管理
- ・ アセットマネジメントの推進

経営基盤の強化

- ・ 下水道経営計画の策定
- ・ 経営基盤の強化
- ・ 資産の有効利用

組織体制の強化・人材育成

- ・ 最適な執行体制の構築
- ・ 人材育成・技術継承

主要施設の再構築



中部水処理センター

下水道施設の適切な維持管理・更新



管路の調査状況



管路の更新状況

1. 福岡市の下水道事業について

福岡市下水道ビジョン2026

【目指すべき将来像】

時代の変化を先取りし、くらしを支え続ける下水道

施策目標 II 災害に強い下水道

主要施策

浸水対策の推進

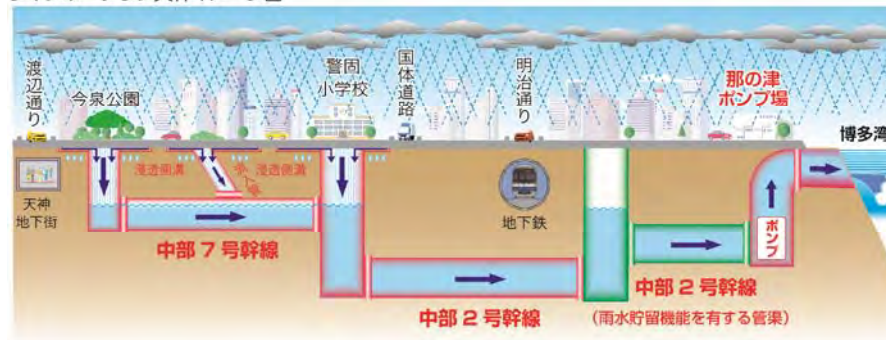
- ・ 雨水整備レインボープラン
天神の推進
- ・ 雨水整備計画D₀プランの見直し
- ・ ソフト対策の充実
- ・ 雨水流出抑制施設の導入促進

地震対策の推進

- ・ 下水道施設の耐震化
- ・ 下水道BCPの充実・強化

レインボープラン天神

レインボープラン天神イメージ図



中部2号幹線



中部2号幹線 (内径 4.75m)

地震対策の推進



耐震化の事例 (ブレース設置)



震災訓練のイメージ

1. 福岡市の下水道事業について

福岡市下水道ビジョン2026

【目指すべき将来像】

ポテンシャルを活かし、豊かな環境を創出する下水道

施策目標 Ⅲ 健全な水環境の創出

主要施策

汚水処理の最適化

- ・ 高度処理の推進
- ・ 未普及・未水洗化地区の解消

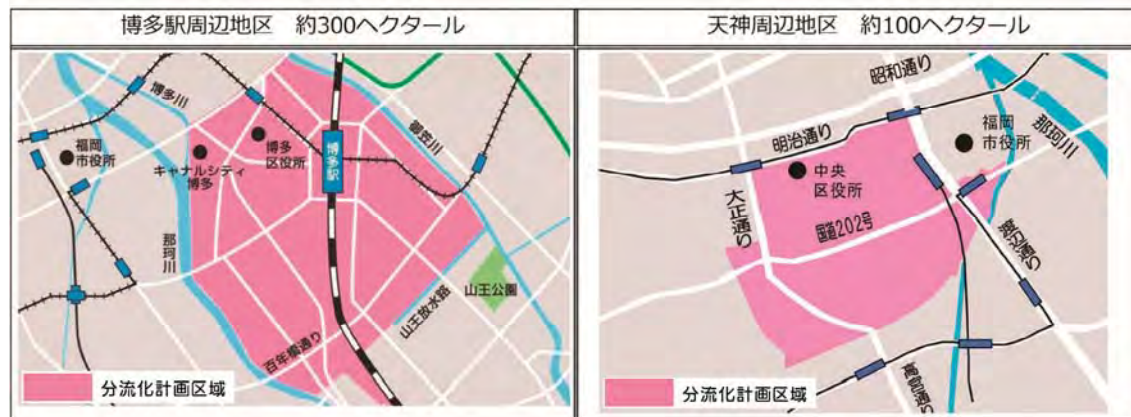
合流式下水道の改善

- ・ 博多駅周辺及び天神周辺地区の分流化
- ・ 合流式下水道改善計画の見直し
- ・ 都心部の水辺空間等における対策強化

分流化のイメージ（合流式下水道の改善）



博多駅周辺及び天神周辺地区の分流化



1. 福岡市の下水道事業について

福岡市下水道ビジョン2026

【目指すべき将来像】
ポテンシャルを活かし、豊かな環境を創出する下水道

施策目標 IV 低炭素・循環型社会への貢献

主要施策

下水処理水の有効利用

- 再生水利用下水道事業の推進
- 下水処理水の新たな活用

下水汚泥等の有効利用

- 下水汚泥の新たな活用
- 下水バイオガスの新たな活用
- 下水道ポテンシャルの新たな活用

地球温暖化対策の推進

- 省エネルギー化の推進
- 再生可能エネルギーの導入推進
- 環境報告書の公表

下水汚泥固定燃料化



下水汚泥固定燃料化のイメージ

下水バイオガスの活用



下水バイオガスからの水素の製造・利用のフロー図（水素リーダー都市プロジェクト）

1. 福岡市の下水道事業について

福岡市下水道ビジョン2026

【目指すべき将来像】

新たな価値の創造へ、チャレンジする下水道

施策目標 V 身近な下水道

下水道フェア、出前講座等の開催

主要施策

市民理解の促進

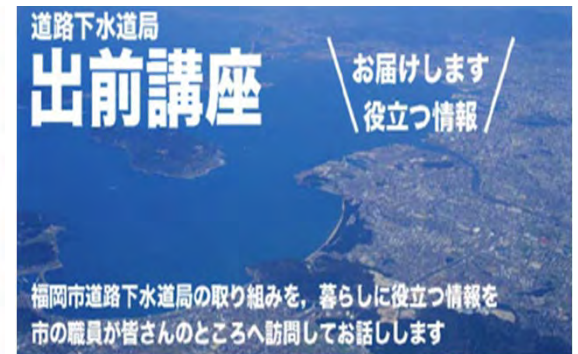
- ・ 市民の下水道事業への理解促進
- ・ お客様満足度の向上
- 「見える化」の推進
- ・ 多角的な広報
- ・ ぽんプラザの活用推進

現在の市民参加型イベント

- ◇下水道フェア
- ◇夏休み下水道たんけん隊
- ◇出前講座
- ◇小学生や市民団体等の見学対応



下水道フェアでの特別授業



ポスター等による広報



1. 福岡市の下水道事業について

福岡市下水道ビジョン2026

【目指すべき将来像】

新たな価値の創造へ、チャレンジする下水道

施策目標 VI 地域活性化への貢献

主要施策

地域社会への貢献

- ・ まちづくり等への貢献
- ・ 周辺自治体等との連携

技術開発の推進

- ・ 技術開発の推進
- ・ 産学官との連携強化

国際貢献・ビジネス展開の推進

- ・ 国際貢献・国際協力
- ・ 官民連携のビジネス展開

海外技術者の研修受入れ



ミャンマー・ヤンゴン市などへの技術協力



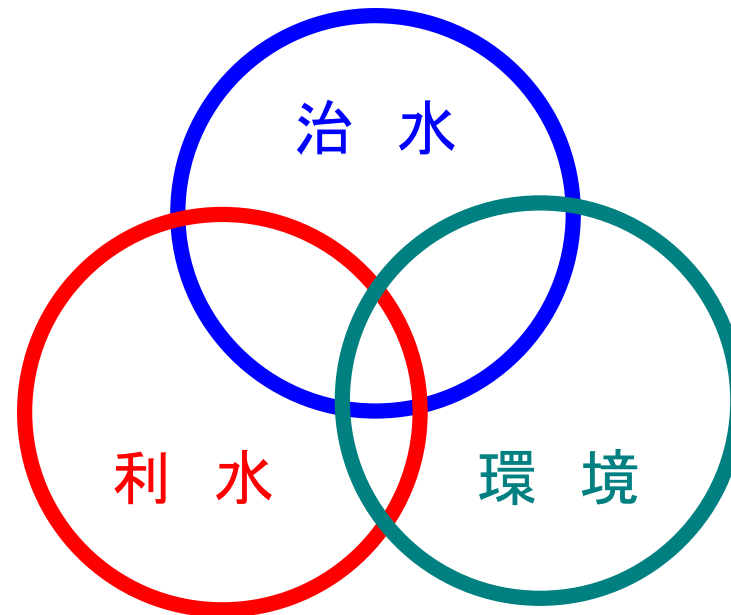
目次

1. 福岡市の下水道事業について
- 2. 福岡市の河川事業について**
3. 社会資本総合整備計画の内容と主要施策
4. 要素事業の進捗・達成状況

2. 福岡市の河川事業について

本市では、「治水・利水・環境」の三つの機能が共存できる川づくりを目指しており、河川事業として、災害に強い都市づくりを推進し、快適な都市空間を形成するため、治水対策ならびに河川環境整備に取り組んでいる。

洪水、高潮その他の異常な天然現象から発生する災害を防止する。



上水道や工業用水道、農業用水として、貴重な水源となっている。

都市の中に水や緑を生かし、快適な都市空間を創造する。

平成9年の河川法改正により、「治水・利水」に重点を置いた河川の役割に、「河川環境の整備と保全」が追加された。

2. 福岡市の河川事業について

河川には、河川法を適用する『一級河川』及び『二級河川』，同法の規定が準用される『準用河川』を総称した”法河川”と，河川法の適用等を受けずに市が管理する『普通河川』があり，『二級河川』のうち，河川管理者である福岡県と整備等に関する役割分担を行っている河川については，『都市基盤河川』として区分し，本市において河川改修等を実施している。

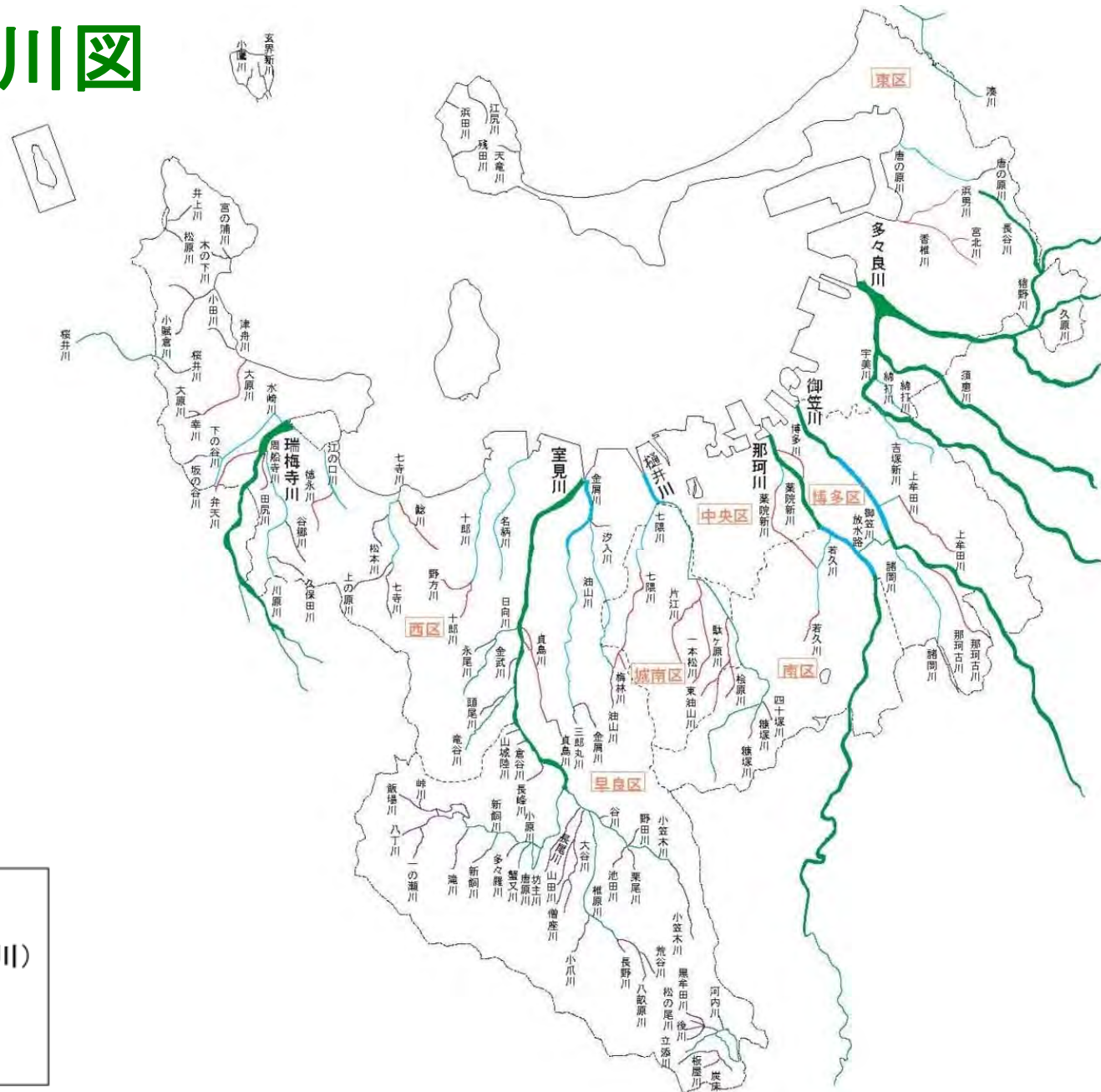
区 分	河川管理者	水系数	河川数	市内流路延長 (km)	平成30年度末 時点
					H30年度末改修率
一 級 河 川 (指定区間)	国土交通大臣 (県知事)	-	-	-	-
国土保全上又は国民経済上特に重要な水系で政令で指定したものに係る河川で，国土交通大臣が指定					
二 級 河 川	県知事	13	42	143	-
一級河川以外で公共の利害に重要な関係があるものに係る河川で，都道府県知事が指定					
内 都市基盤河川					
本来、県が整備すべき二級河川において、きめ細かい治水対策を進めるために、本市が主体となって改良工事を実施する河川	県知事	(11)	(20)	(54)	91.3%
内 格上げ二級河川					
都市基盤河川事業として市で整備を行うために二級河川へ格上げた河川であり，維持修繕も市で行う河川	(9)	(13)	(29)		
準 用 河 川	市長	10 《2》	25	50	85.6%
一級河川及び二級河川以外の河川で市町村長が指定					
普 通 河 川	市長	21 《11》	64	65	64.0%
一級河川、二級河川及び準用河川以外の河川で市町村長が指定					
計		26 【24】	131 【109】	258 【169】	79.3%

福岡市内には
一級河川はない

福岡市の河川事業
で取り扱う河川

2. 福岡市の河川事業について

福岡市の河川図



凡例

- 二級河川
- 二級河川(都市基盤河川)
- 準用河川
- 普通河川

2. 福岡市の河川事業について

福岡市における河川改修については、国の交付金制度を活用し治水対策事業として、**「都市基盤河川改修事業」**及び**「準用河川改修事業」**を、都市再生整備計画事業（旧まちづくり交付金事業）の一環として河川の環境整備を現在までに実施している。また、市の単独事業としても、準用河川及び普通河川の局部的改良等を実施している

平成30年度末時点

福岡市における河川改修状況

改修延長には暫定改修含む

区分	河川数	総延長 (m)	平成30年度末	
			改修延長 (m)	改修率 (%)
都市基盤河川	20	54,230	49,498	91.3%
準用河川	25	49,670	42,494	85.6%
普通河川	64	64,850	41,472	64.0%
計	109	168,750	133,464	79.1%

福岡市における河川改修事業

区分	事業名	整備計画 対象	備考
交付金事業	都市基盤河川改修事業	○	治水対策
	準用河川改修事業	○	
	住宅市街地総合整備事業		環境整備
	都市再生整備計画事業 (旧まちづくり交付金事業)		
単独事業	河川水路改良事業		治水対策
	局部的豪雨対策緊急事業		



2. 福岡市の河川事業について

近年の局地的・記録的豪雨が頻発する気象状況や都市化の進展による保水機能の低下を踏まえ、河川改修と併せ、河川流域の保水能力向上を図るため、**灌漑用途の無くなった農業用ため池**のうち、洪水調節効果のあるため池を引継ぎ**治水池として活用するための再整備**に取り組んでいる。

又、那珂川流域における**既存治水池**について、**治水池の貯留能力の向上を図る整備**を実施中。

治水池の概要

平成31年4月現在

区分	市全体	東	博多	中央	南	城南	早良	西
箇所数	66	11	10	2	20	9	4	10
面積(m ²)	293,631	30,433	36,844	11,024	125,970	46,512	4,803	38,045
調節容量(m ³)	544,467	72,905	51,231	17,150	237,528	59,681	13,990	91,982

※上記の66池以外に現在2池を治水池として整備中



福岡市における治水池事業

区分	事業名	整備計画対象	備考
交付金事業	流域貯留浸透事業	○	治水対策
単独事業	雨水貯留施設整備事業		
	治水池環境整備事業		環境整備

治水池整備のイメージ



洪水吐嵩上げや築堤の増築などにより貯水容量を増加させ、オリフィス孔を小さく改良することによって、降雨による河川や下流域への雨水流出量を抑制させる。

2. 福岡市の河川事業について

河川管理施設（排水機場等）の老朽化に伴う更新費用の増大に対し、施設の延命化対策を計画的に行うことにより、施設更新費用の縮減、ライフサイクルコストの平準化を図るため、平成26年度より国の交付金制度を活用した「**特定構造物改築事業**」に着手し、市の単独事業と合わせ河川全般における計画的な維持・修繕に取り組むこととしている。

福岡市における河川管理施設

平成31年4月現在

区分	排水機場	水門	堰	遊水地	排水ポンプ	その他
施設数	5	6	6	1	4	3

福岡市におけるアセットマネジメントに関する事業

区分	事業名	整備計画対象	備考
交付金事業	特定構造物改築事業	○	治水対策
単独事業	アセットマネジメント事業		



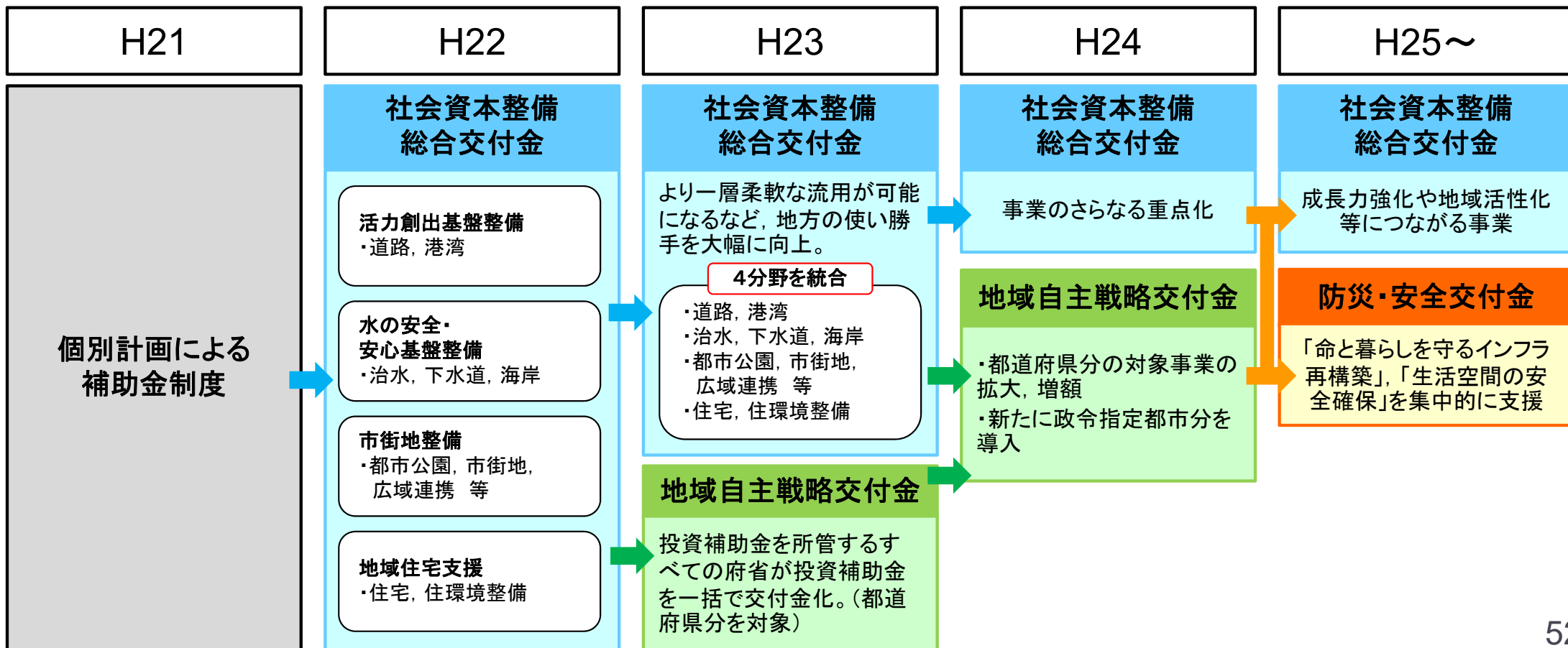
目次

1. 福岡市の下水道事業について
2. 福岡市の河川事業について
- 3. 社会資本総合整備計画の内容と主要施策**
4. 要素事業の進捗・達成状況

3. 社会資本総合整備計画の内容と主要施策

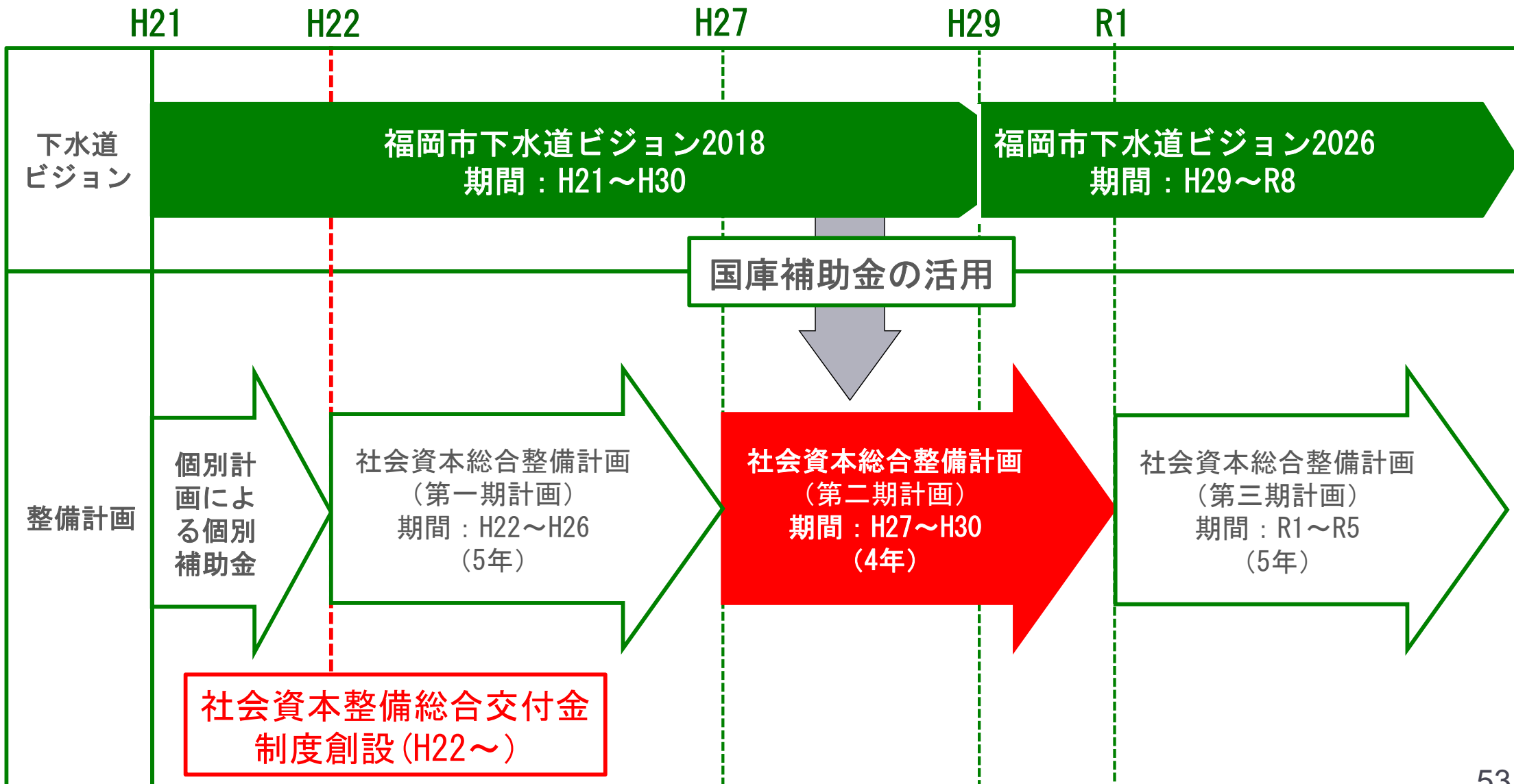
交付金制度の変遷

- 平成22年度に国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に一括。地方公共団体にとってはより自由度の高い制度となった。
- 平成25年度以降は「防災・安全交付金」によりインフラ再構築（老朽化対策等）及び生活空間の安全確保の取組を集中的に支援するとともに、社会資本整備総合交付金により地域の社会資本整備を総合的に支援することとなった。



3. 社会資本総合整備計画の内容と主要施策

福岡市下水道ビジョンと社会資本総合整備計画



3. 社会資本総合整備計画の内容と主要施策

下水道事業

下水道ビジョン2026施策目標と主要施策，社会資本総合整備計画の関係

下水道ビジョン2026 施策目標		健全な 水環境の創出		持続可能な 下水道システ ムの構築	災害に 強い下水道		低炭素・ 循環型社会 への貢献
		汚水処理 の最適化	合流式 下水道 の改善	下水道施設の 適切な維持管 理・更新	浸水 対策の 推進	地震 対策の 推進	下水処理 水の有効 利用
社会資本総合整備計画	I 福岡市における 安全・安心・快適な 暮らしの実現	○	○				
	II-1 福岡市における 安全・安心・快適な 暮らしの実現（防災・安全）			○	○	○	
	II-2 福岡市における 安全・安心・快適な 暮らしの実現（防災・安全） （重点）				○		
	III 福岡市における 良好な水環境の創造						○

3. 社会資本総合整備計画の内容と主要施策

河川事業

社会資本総合整備計画と対象となる河川事業

主要施策		都市基盤河川 改修事業	総合流域 防災事業	流域貯留 浸透事業	特定構造物 改築事業
社会資本総合整備計画	I 福岡市における 安全・安心・快適な 暮らしの実現				
	II-1 福岡市における 安全・安心・快適な 暮らしの実現（防災・安全）	○	○	○	○
	II-2 福岡市における 安全・安心・快適な 暮らしの実現（防災・安全） （重点）				
	III 福岡市における 良好な水環境の創造				

目次

1. 福岡市の下水道事業について
2. 福岡市の河川事業について
3. 社会資本総合整備計画の内容と主要施策
- 4. 要素事業の進捗・達成状況**

4. 要素事業の進捗・達成状況

整備計画Ⅰ『福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現』

目 標	下水道整備により，安全・安心，快適な暮らしを実現し，良好な環境を創造する
事業規模	期間：平成27年度～平成30年度 事業費：約60億円（基幹59億円，効果促進1億円）

指標	従前値	目標値		評価値	達成度
		基準年度	目標年度		
①下水道処理人口普及率	99.6%	H27	99.7%	99.7%	○
下水道を利用できる人口(人)／行政人口(人)					
②合流式下水道改善率	54%	H27	61%	57%	△
合流式下水道改善済み面積(ha)／合流区域面積(ha)					

今後の方針

合流式下水道改善事業は，特に都心部での工事であるため，地下埋設物が輻輳しており，事前調査により想定していた位置の相違により，地下埋設物管理者との再協議や移設協議等の必要が生じたり，周辺環境への影響を考慮し，施工時間を短縮する必要が生じたりするなどの現場条件により，目標とする工事の進捗が図れなかったため，目標値の達成には至らなかった。

事業進捗管理の更なる強化を図るとともに，工事着手前の地元説明会だけでなく，市が行っている出前講座による事業説明会の活用など，事業に対する理解や協力をいただけるように努めていく。

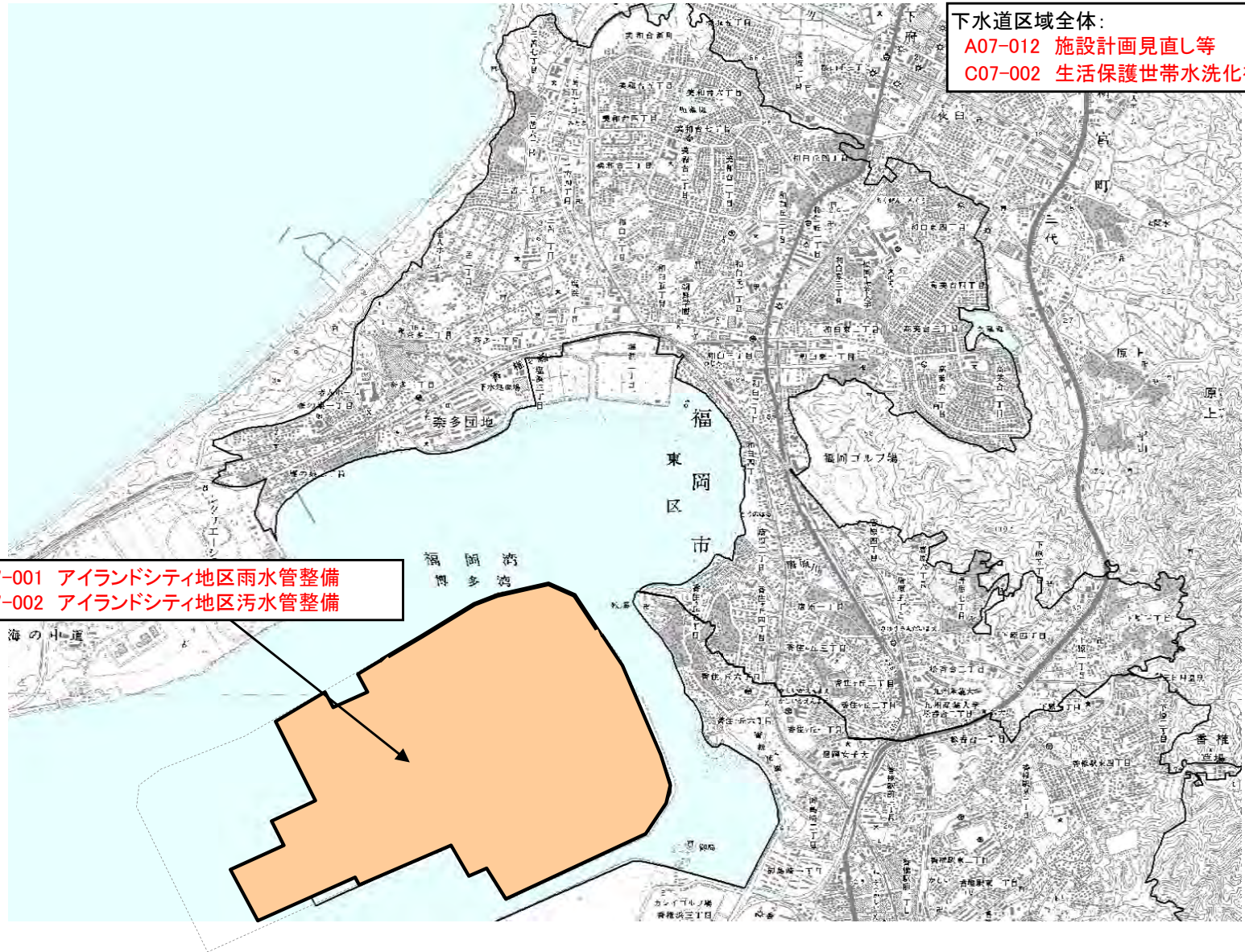
4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.1 西戸崎処理区



4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.2 和白処理区



下水道区域全体:
 A07-012 施設計画見直し等
 C07-002 生活保護世帯水洗化補助

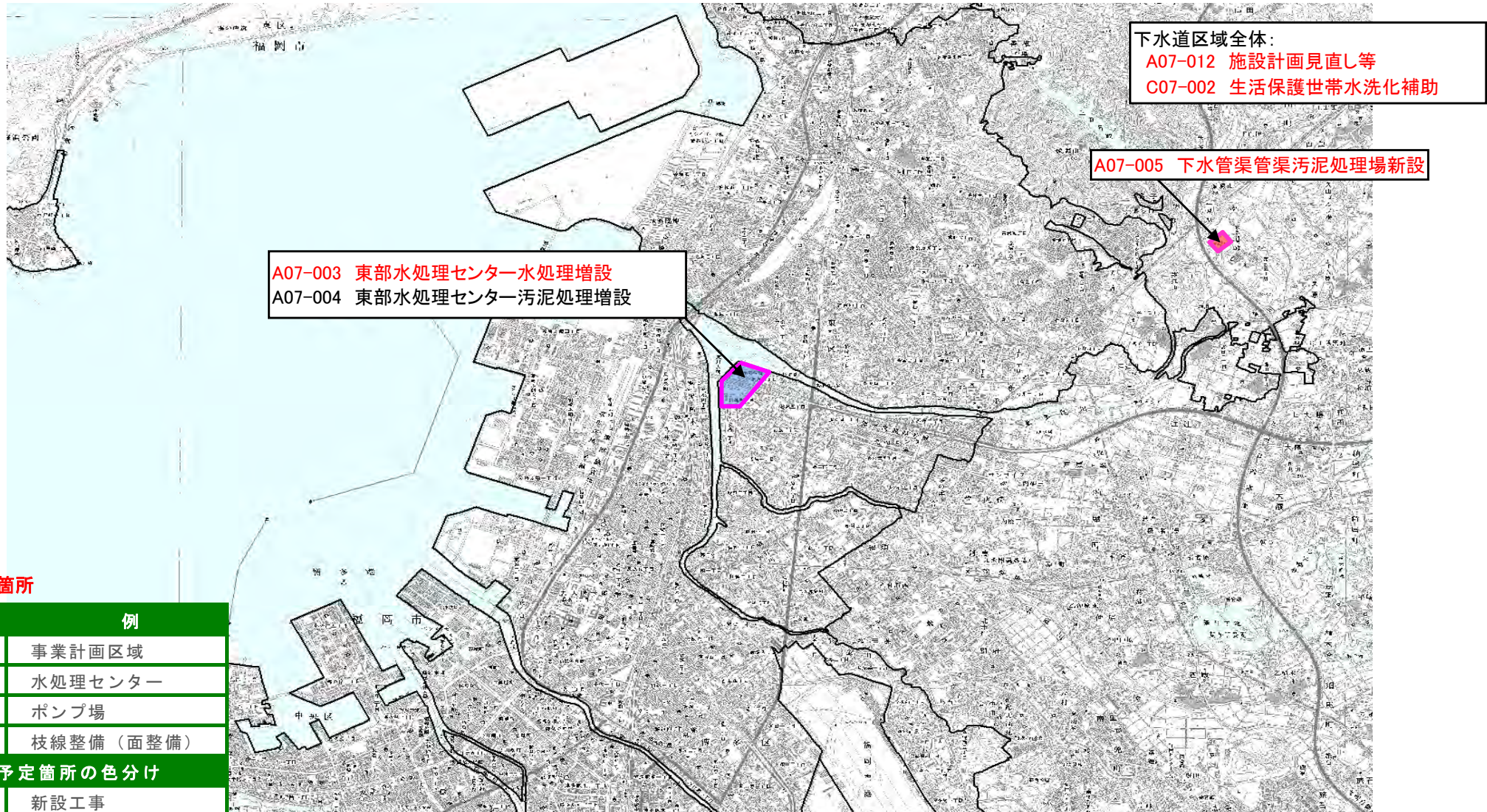
A07-001 アイランドシティ地区雨水管整備
 A07-002 アイランドシティ地区污水管整備

赤字：実施箇所

凡	例
	事業計画区域
	水処理センター
	ポンプ場
	枝線整備（面整備）
整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築更新工事

4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.3 東部処理区

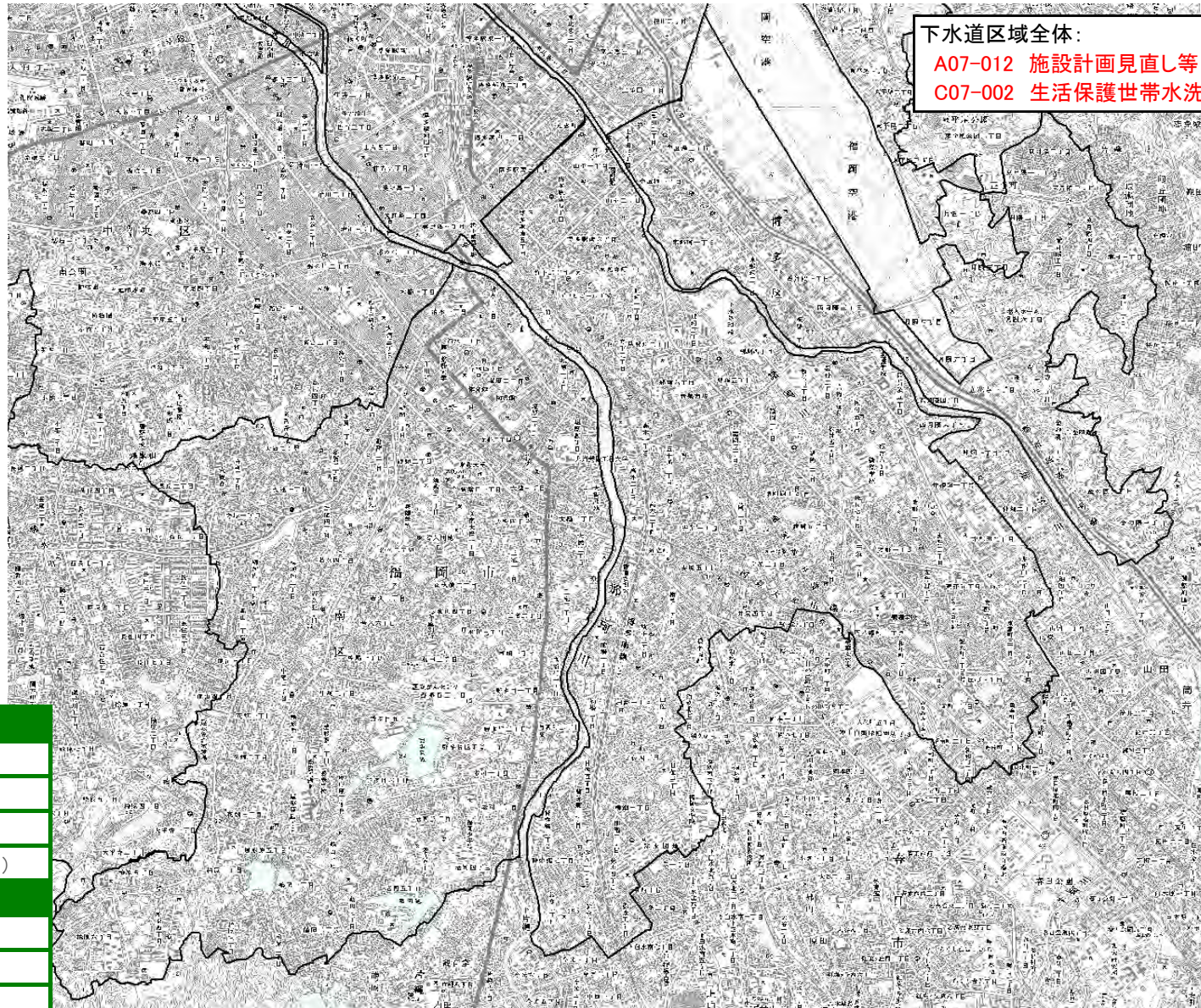


赤字：実施箇所

凡	例
	事業計画区域
	水処理センター
	ポンプ場
	枝線整備（面整備）
整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築更新工事

4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.4 南部処理区



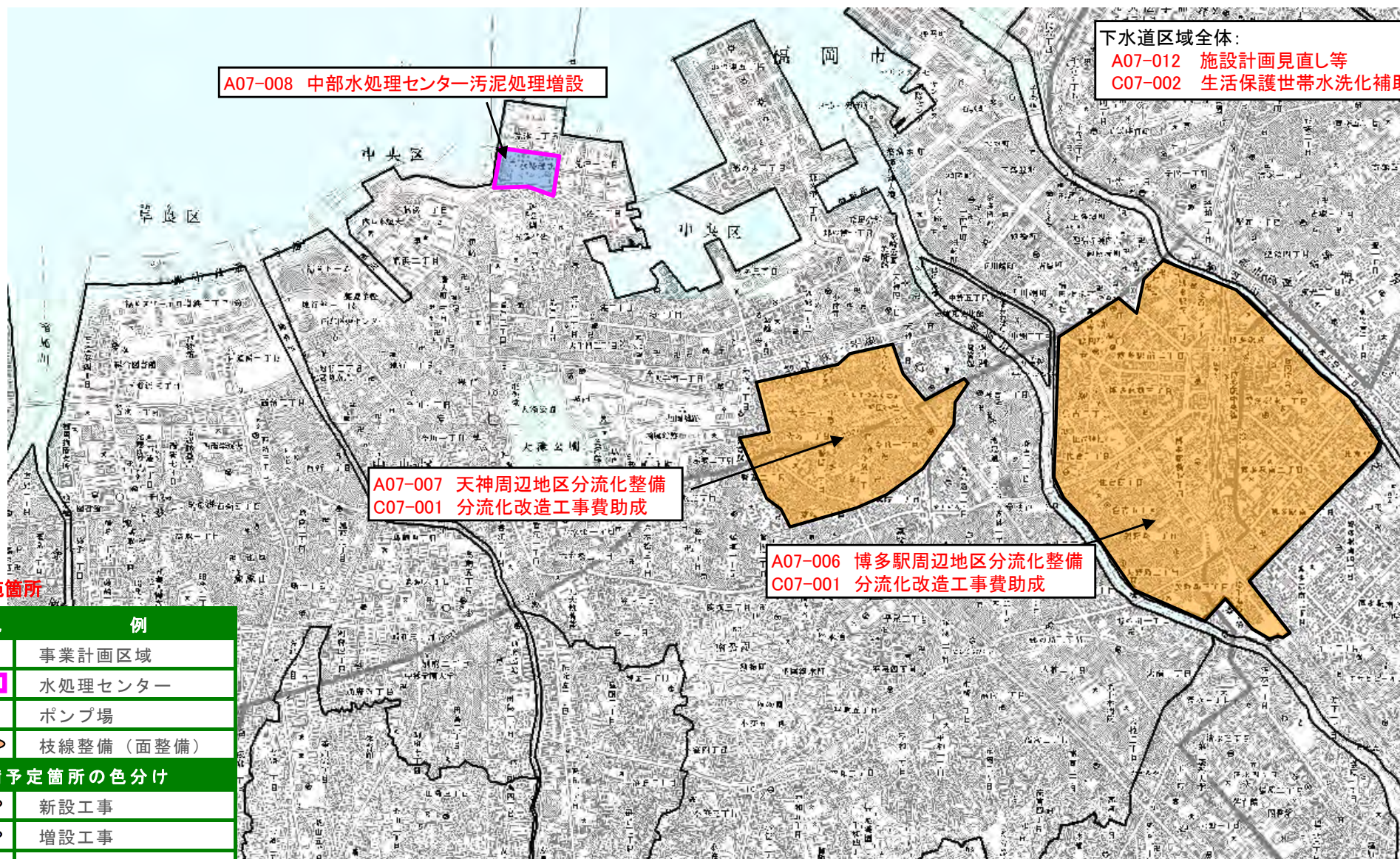
下水道区域全体:
A07-012 施設計画見直し等
C07-002 生活保護世帯水洗化補助

赤字：実施箇所

凡	例
	事業計画区域
	水処理センター
	ポンプ場
	枝線整備（面整備）
整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築更新工事

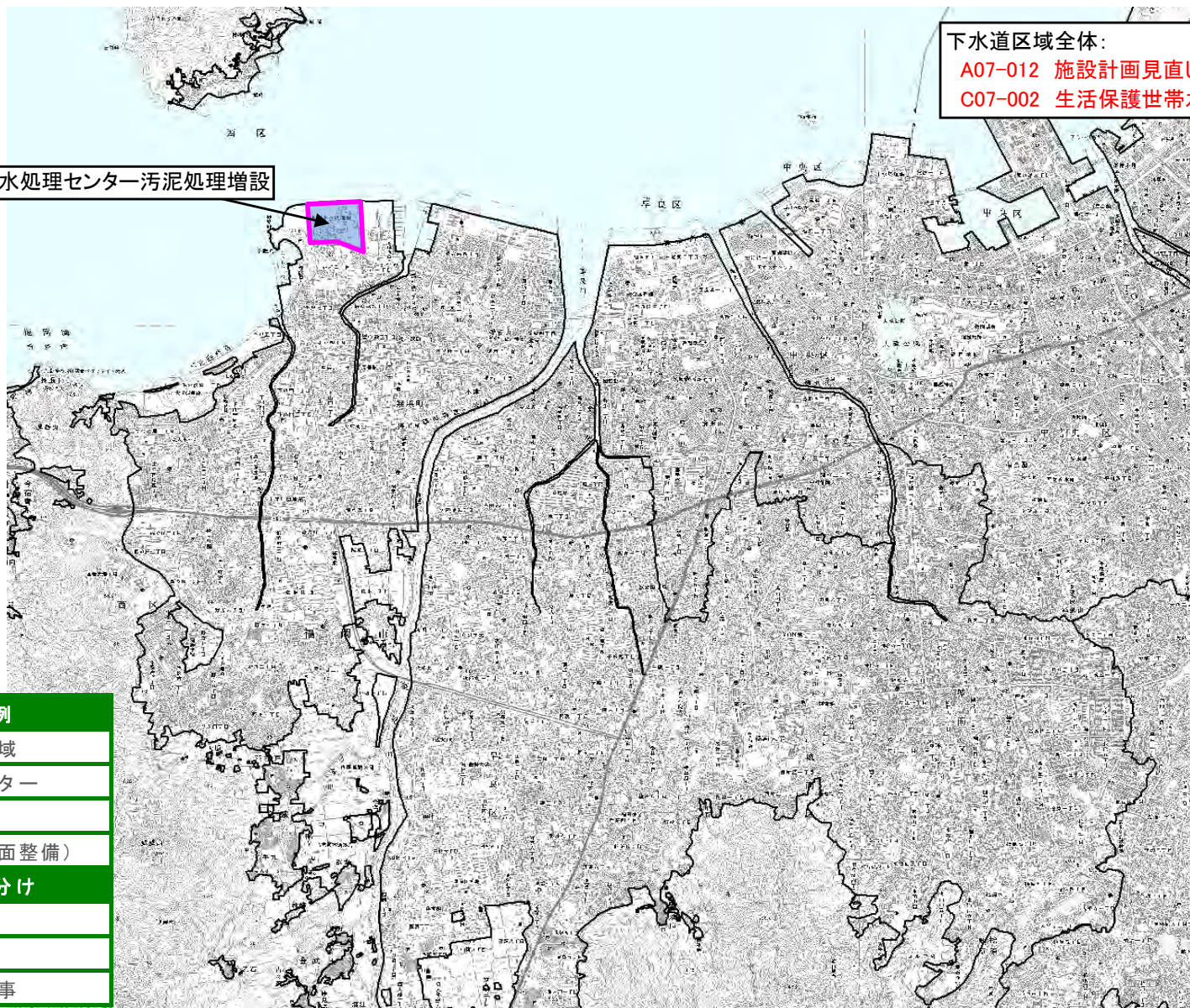
4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.5 中部処理区



4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.6 西部処理区



A07-009 西部水処理センター汚泥処理増設

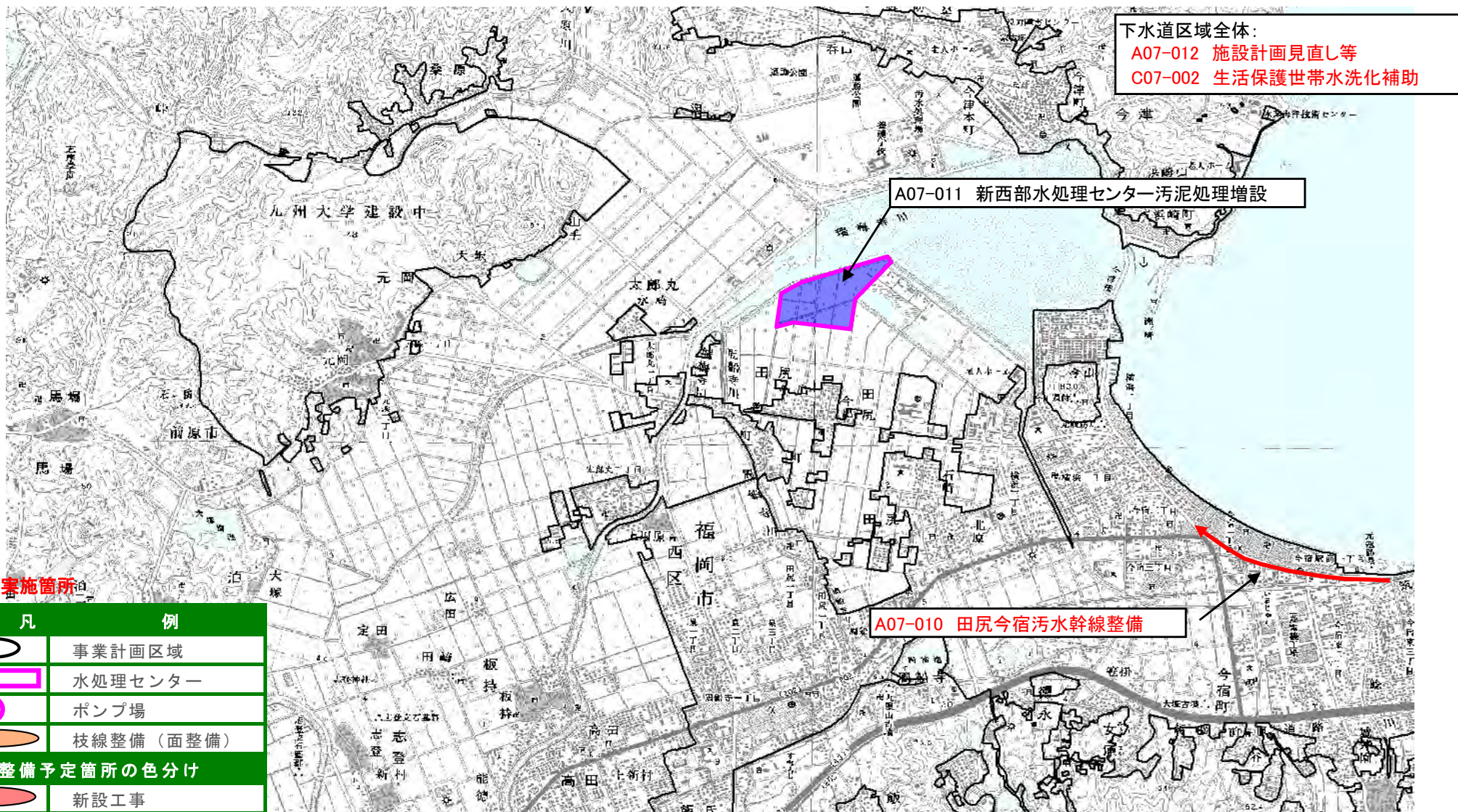
下水道区域全体:
A07-012 施設計画見直し等
C07-002 生活保護世帯水洗化補助

赤字：実施箇所

凡	例
	事業計画区域
	水処理センター
	ポンプ場
	枝線整備（面整備）
整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築更新工事

4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.7 新西部処理区



下水道区域全体:
A07-012 施設計画見直し等
C07-002 生活保護世帯水酸化補助

A07-011 新西部水処理センター汚泥処理増設

A07-010 田尻今宿污水幹線整備

赤字：実施箇所

凡	例
	事業計画区域
	水処理センター
	ポンプ場
	枝線整備（面整備）
整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築更新工事

4. 要素事業の進捗・達成状況

整備計画Ⅱ-1『福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現』（防災・安全）

目 標	下水道及び河川整備により、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する
事業規模	期間：平成27年度～平成30年度 事業費：約653億円（基幹651億円，効果促進2億円）

指標	従前値	目標値		評価値	達成度	
		基準年度	目標年度			
①下水道による都市浸水対策の達成率 浸水対策完了済み面積(ha)／浸水対策を実施すべき面積(ha)	75%	H27	79%	H30	79%	○
②重要な管渠の地震対策実施率 重要な管渠のうち耐震化完了の延長(km)／重要な管渠の延長(km)	85%	H27	100%	H30	100%	○
③重要な施設の地震対策実施率 重要な施設のうち耐震化完了の施設数(箇所)／重要な施設数(箇所)	81%	H27	92%	H30	95%	○
④50年経過管渠の改築更新実施率 改築更新実施済み延長(km)／布設後50年経過した管渠の延長(km)	0%	H27	22%	H30	23%	○

②重要な管渠：被災時における基幹的ネットワーク道路となる「緊急輸送道路」下に埋設されている下水道管渠

③重要な施設：下水道の重要な役割である「処理機能」・「排水機能」を持つ水処理センター及びポンプ場

今後の方針

計画的な事業の実施によって目標を達成した。
 今後も都心部での工事となり、現場条件の厳しい施工環境のもと実施するため、事業進捗への影響の可能性もある。事業進捗管理を徹底し、事業の進捗に遅れが生じた事業がある場合は、要因を分析し、早期完了を目指していく。

4. 要素事業の進捗・達成状況

整備計画Ⅱ-1『福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現』（防災・安全）

目 標	下水道及び河川整備により、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する
事業規模	期間：平成27年度～平成30年度 事業費：約653億円（基幹651億円，効果促進2億円）

指標	従前値		目標値		評価値	達成度
		基準年度		目標年度		
⑤治水の根幹となる主要な河川における、浸水を防止するための整備状況 年度末時点河川整備済み延長(m)／整備すべき河川延長(m)	68%	H27	74%	H30	71%	△
⑥河川への雨水流出抑制に効果的な治水池の整備 治水池の貯留量(m ³)	11,490m ³	H27	14,890m ³	H30	11,490m ³ [※]	△
⑦河川への雨水管理施設における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの河川管理施設(箇所)／長寿命化計画を策定すべき河川管理施設(箇所)	33%	H27	100%	H30	50%	△
⑧主要な河川管理施設において、長寿命化計画に基づく延命化措置を実施する施設数 延命化措置を実施する施設数(箇所)	0箇所	H27	3箇所	H30	3箇所	○

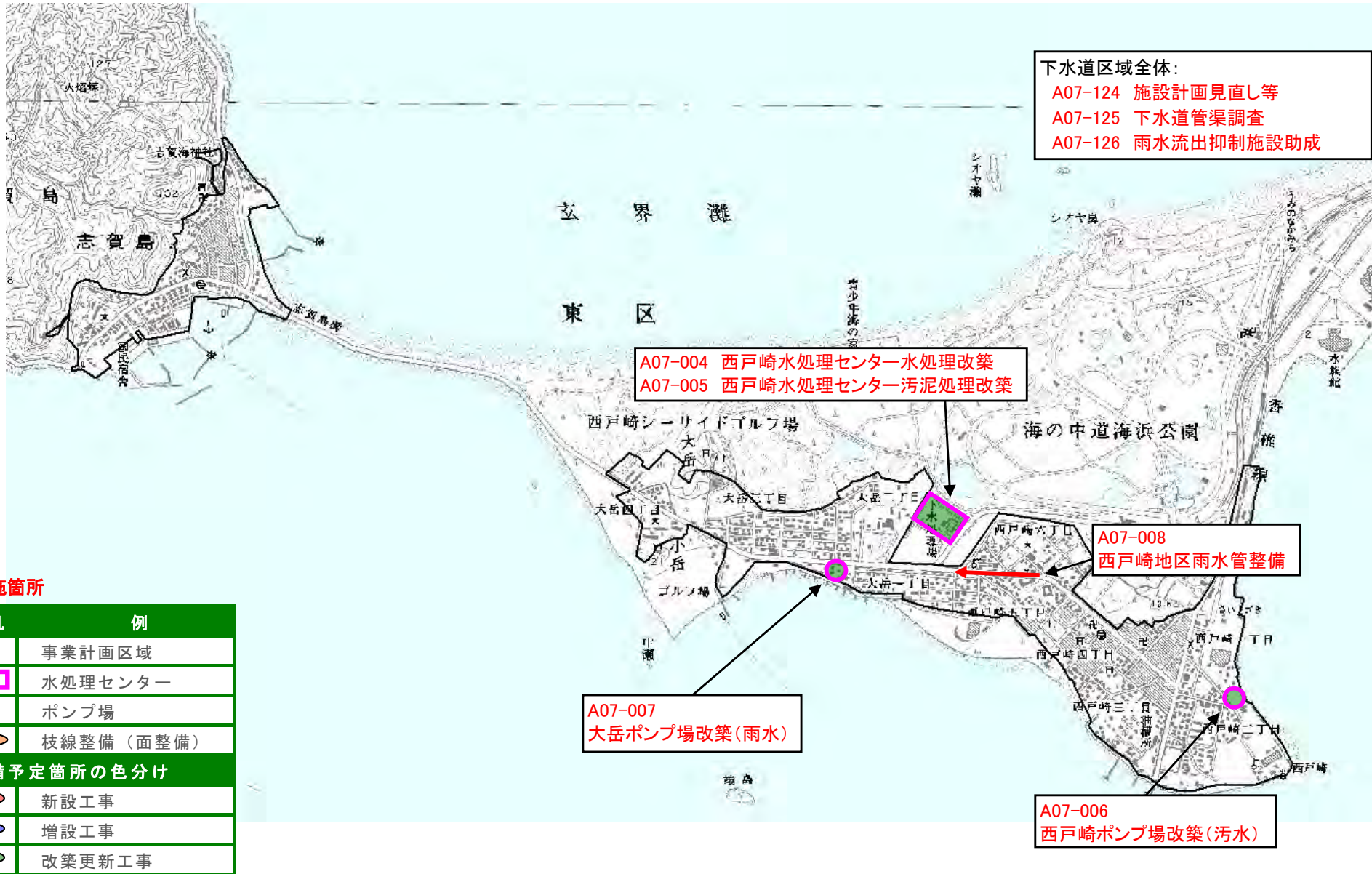
※現在整備中で未完成の治水池は評価値として含んでいない。整備が完了すれば評価値は 12,590 (m³) となる予定。

今後の方針

環境整備要望が挙げたことによる整備手法の再検討など、関係機関との調整に想定以上の時間を要したため事業進捗に遅れが生じた。今後は、地元説明や広報活動など現在行っている活動を継続的に実施し、公共機関の連携や市民との対話機会を増やすなどの取組を行う。また、河川管理施設については下流河川の整備状況や周辺環境の変化等によりその機能の必要性について見直しを図るべき施設があることから、再検討を実施した上で必要な施設について長寿命化計画の策定を進めていく。

4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.1 西戸崎処理区



赤字：実施箇所

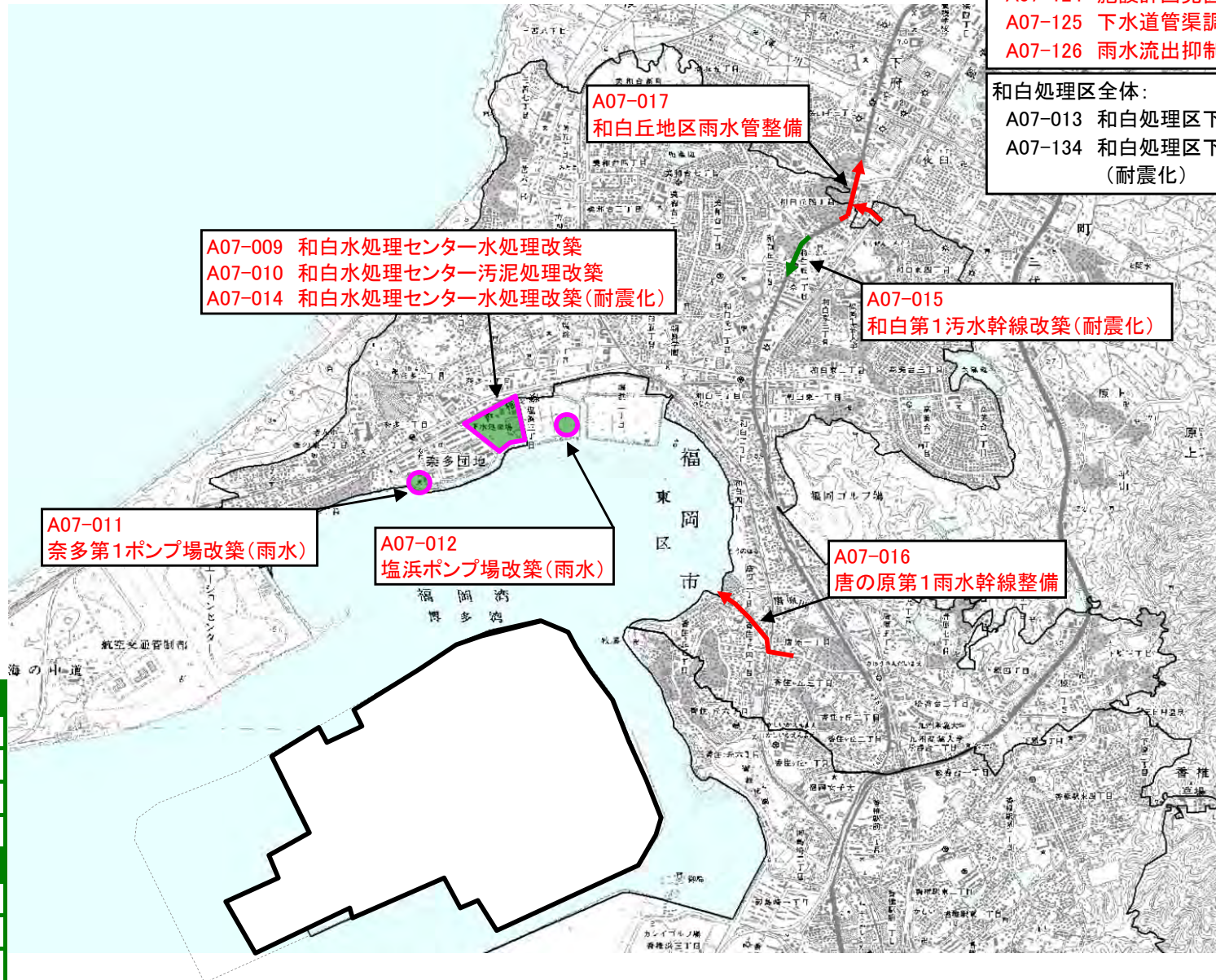
凡	例
	事業計画区域
	水処理センター
	ポンプ場
	枝線整備(面整備)
整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築更新工事

4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.2 和白処理区

下水道区域全体：
 A07-124 施設計画見直し等
 A07-125 下水道管渠調査
 A07-126 雨水流出抑制施設助成

和白処理区全体：
 A07-013 和白処理区下水道管渠改築
 A07-134 和白処理区下水道管渠改築
 (耐震化)

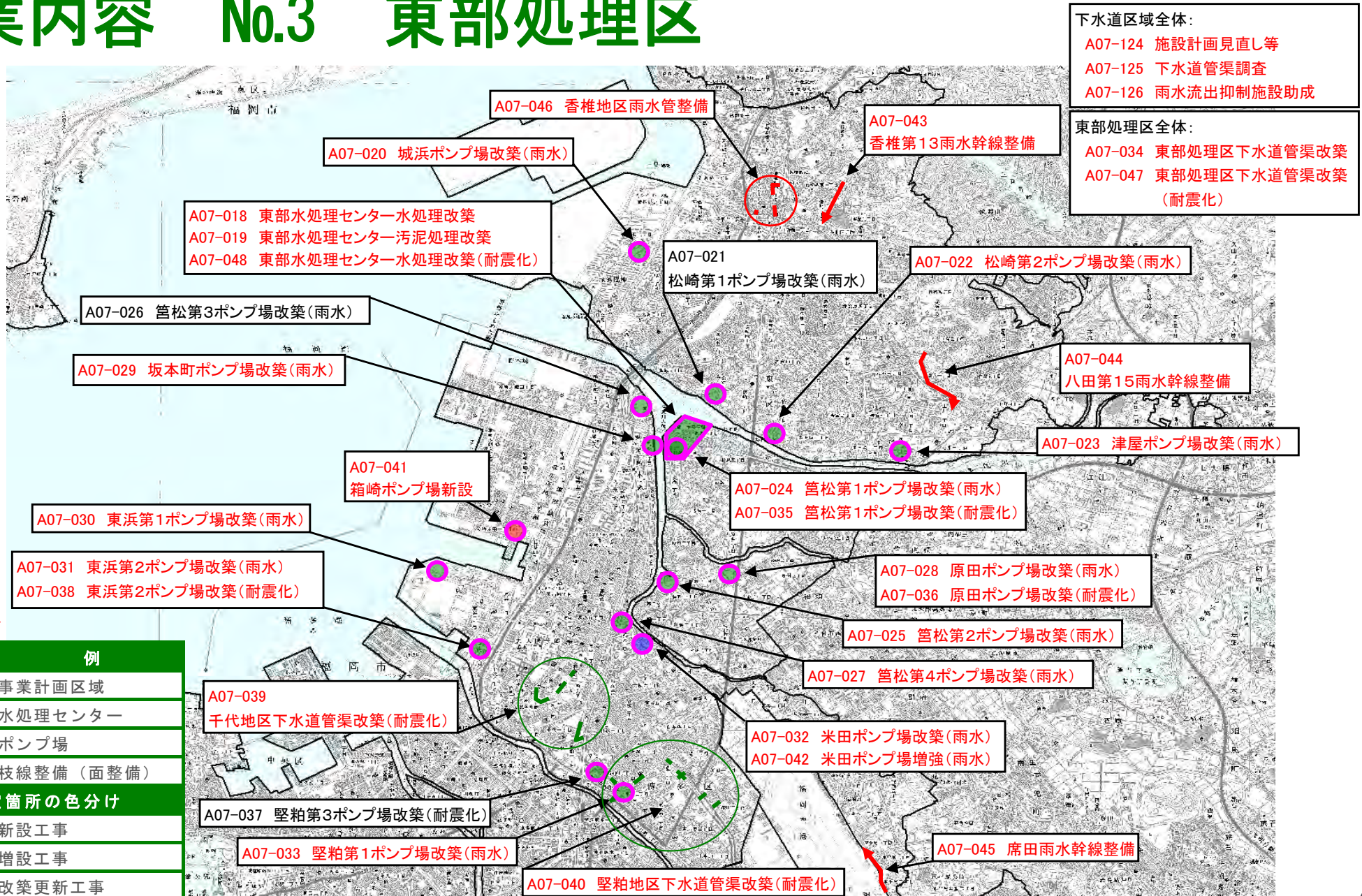


赤字：実施箇所

凡	例
	事業計画区域
	水処理センター
	ポンプ場
	枝線整備 (面整備)
整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築更新工事

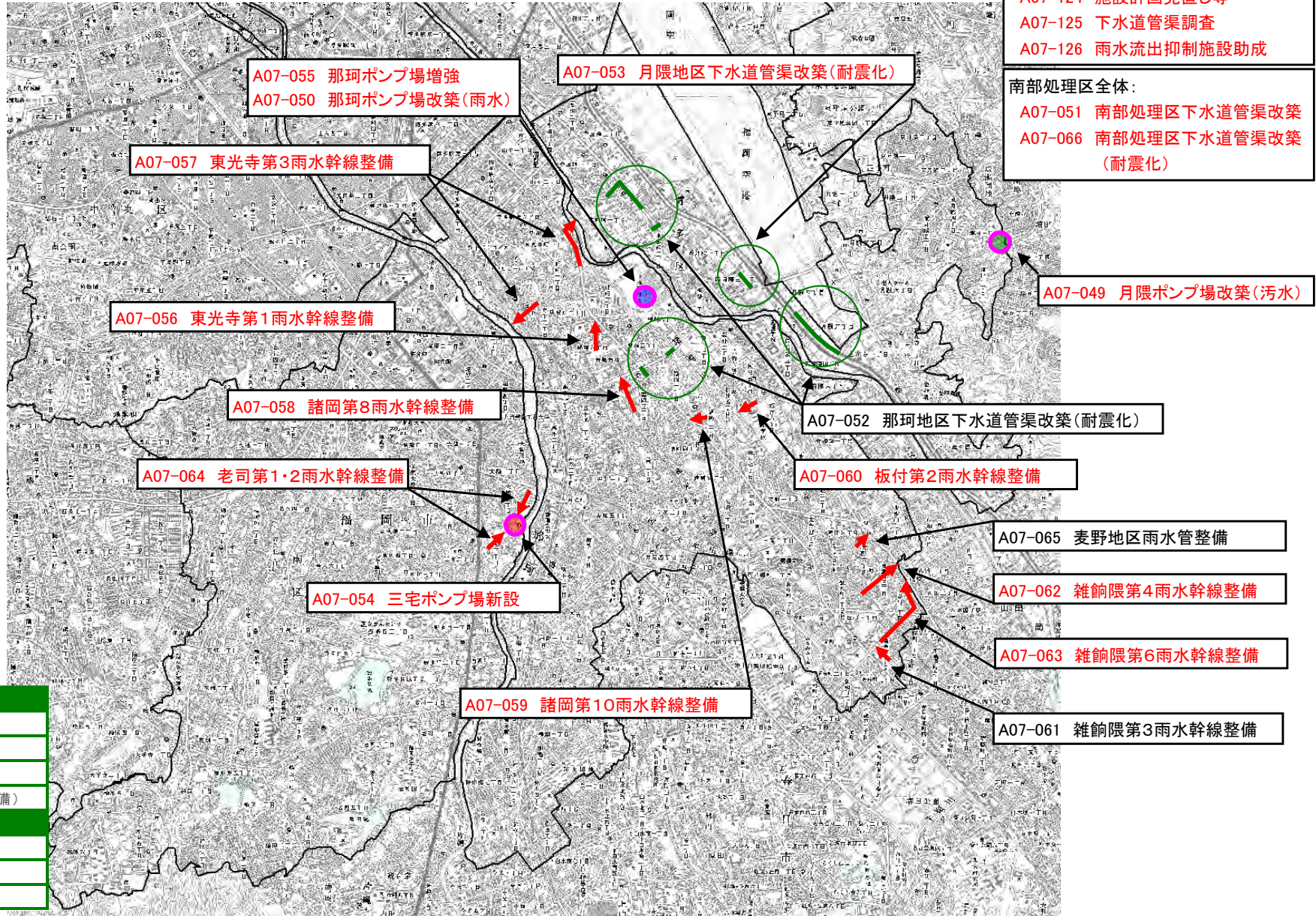
4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.3 東部処理区



4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.4 南部処理区



下水道区域全体:
 A07-124 施設計画見直し等
 A07-125 下水道管渠調査
 A07-126 雨水流出抑制施設助成

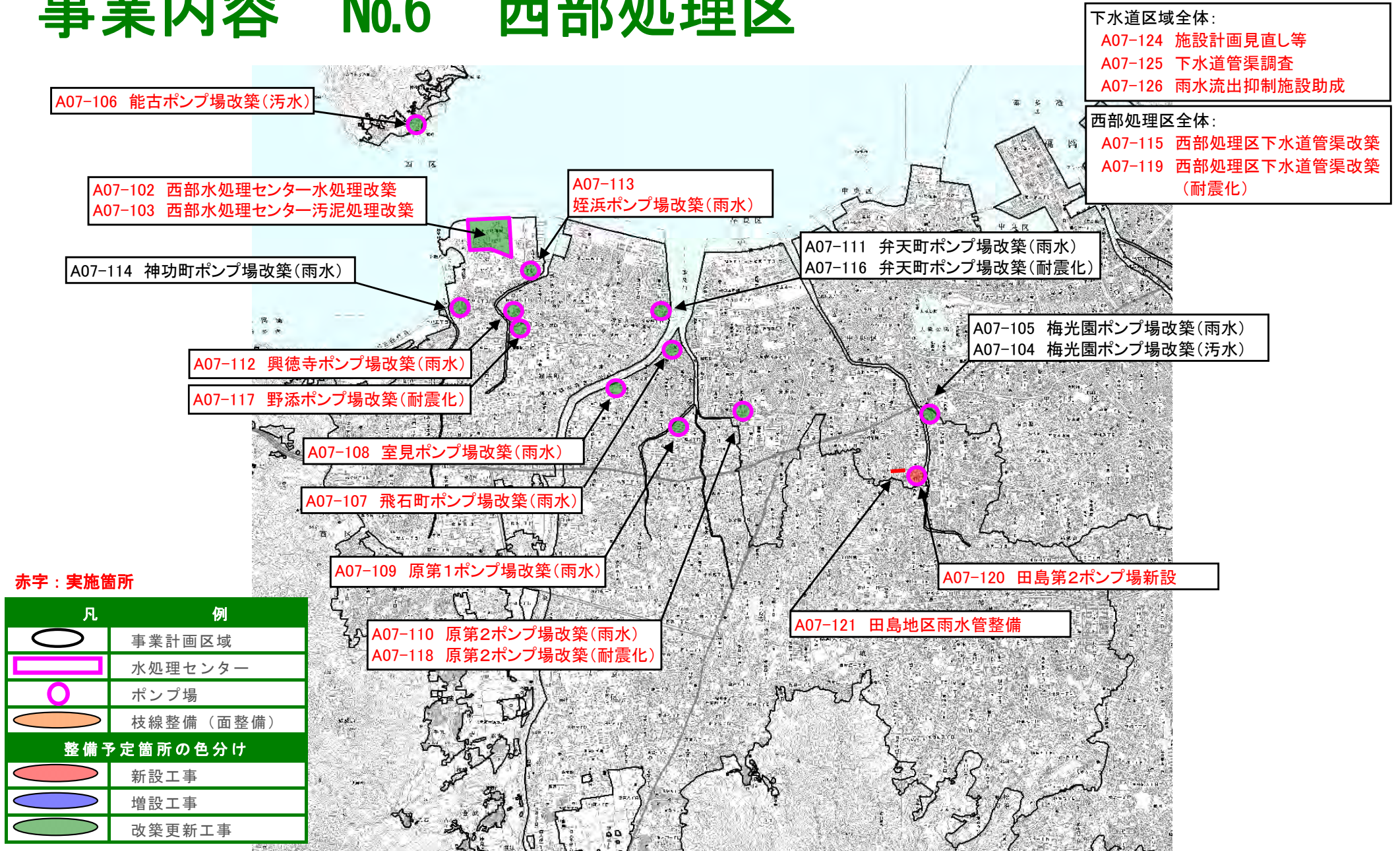
南部処理区全体:
 A07-051 南部処理区下水道管渠改築
 A07-066 南部処理区下水道管渠改築(耐震化)

赤字：実施箇所

凡	例
	事業計画区域
	水処理センター
	ポンプ場
	枝線整備(面整備)
整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築更新工事

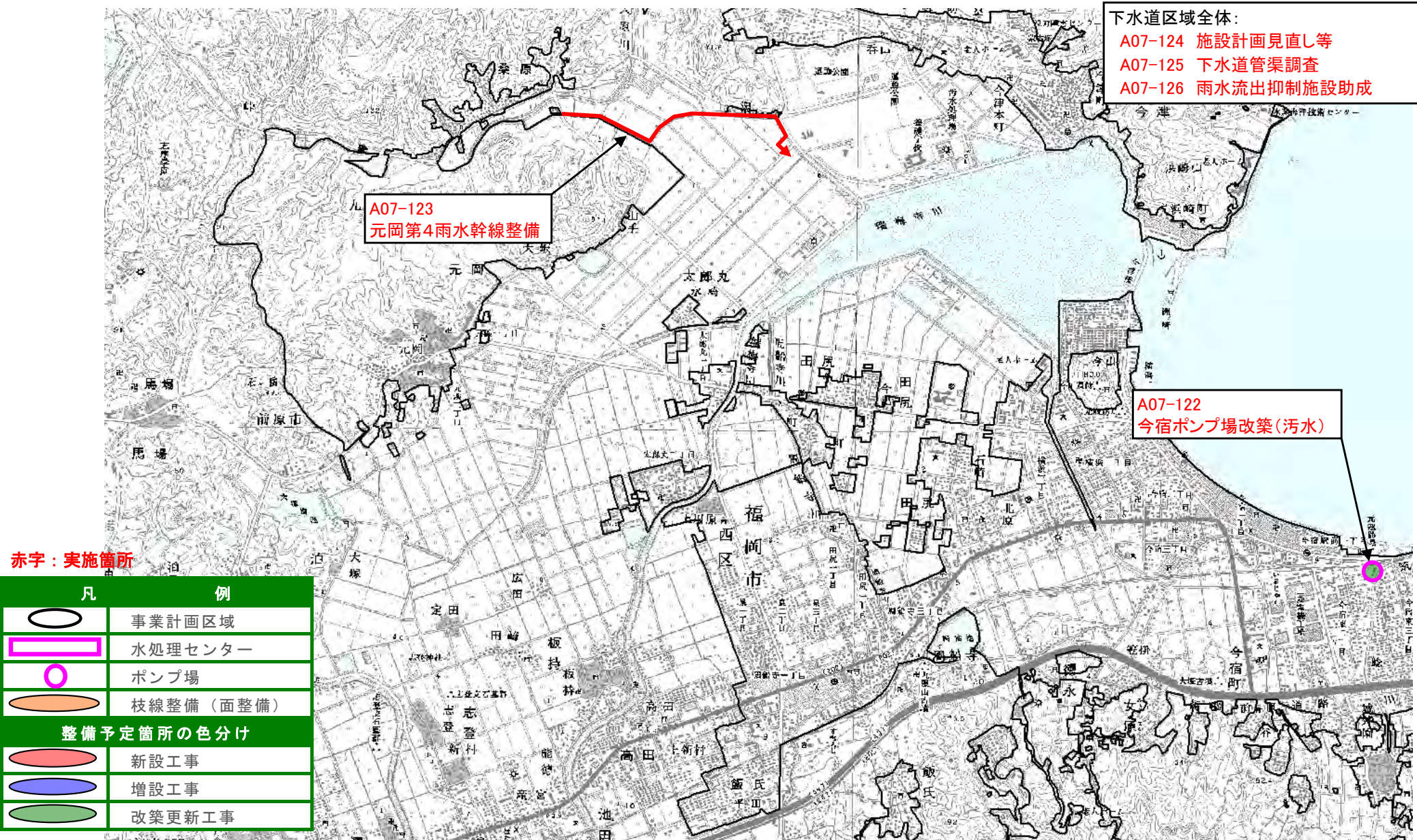
4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.6 西部処理区



4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.7 新西部処理区



4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 都市基盤河川改修事業

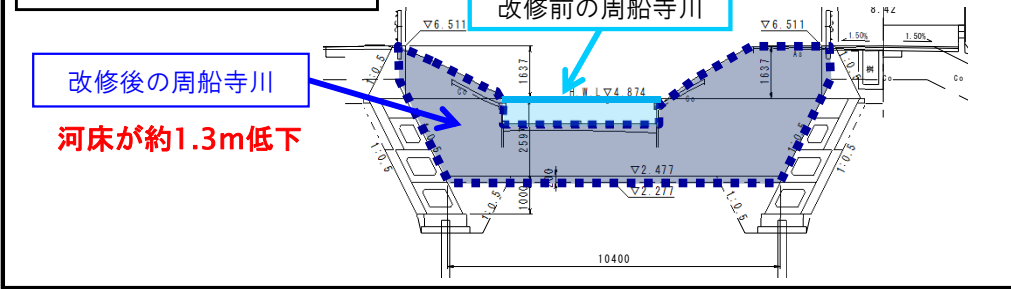
河川改修前(周船寺川)



河川改修後(周船寺川)



標準横断面図(周船寺川)



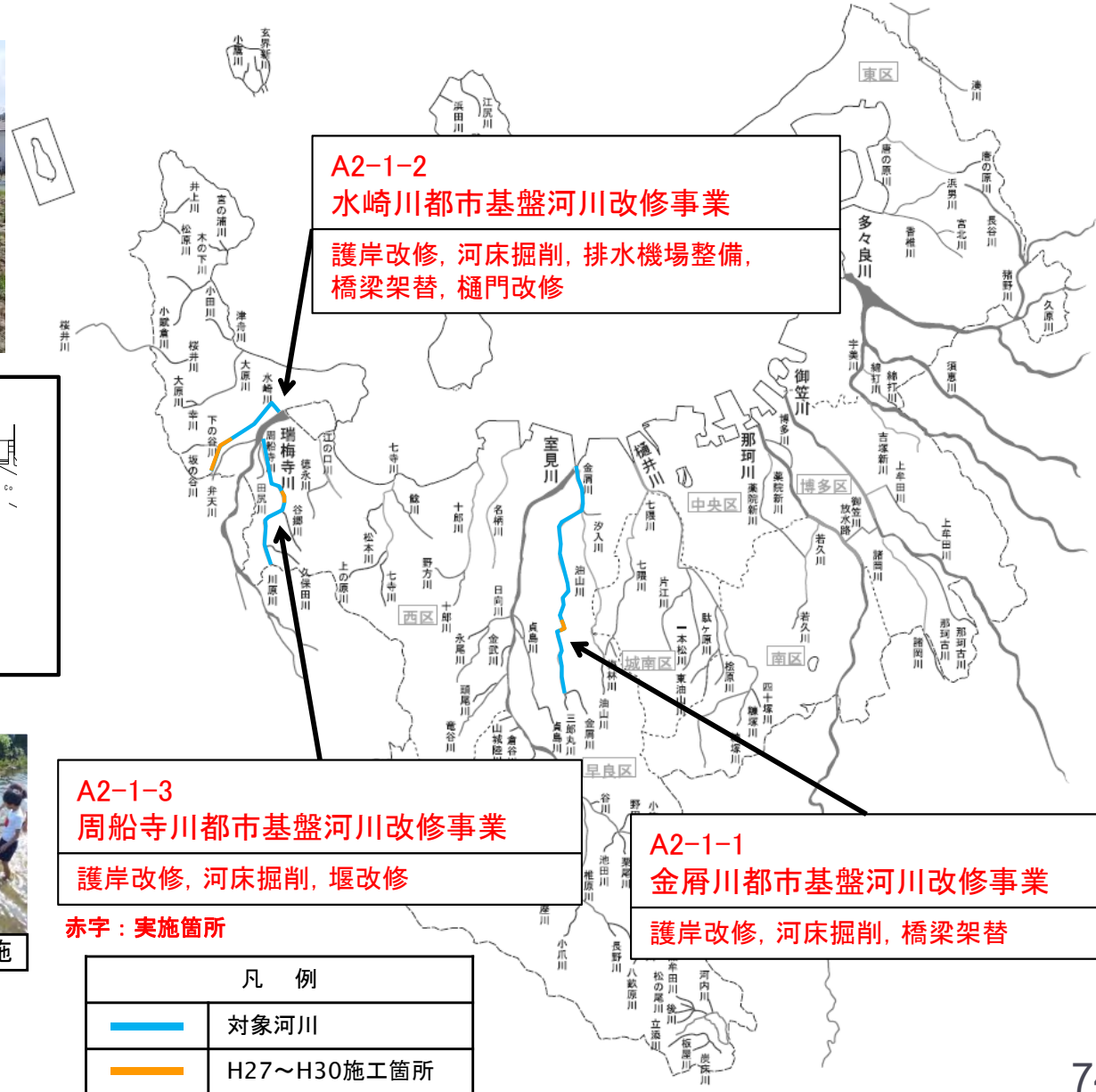
周船寺川破堤の状況(H21)



総合学習の様子

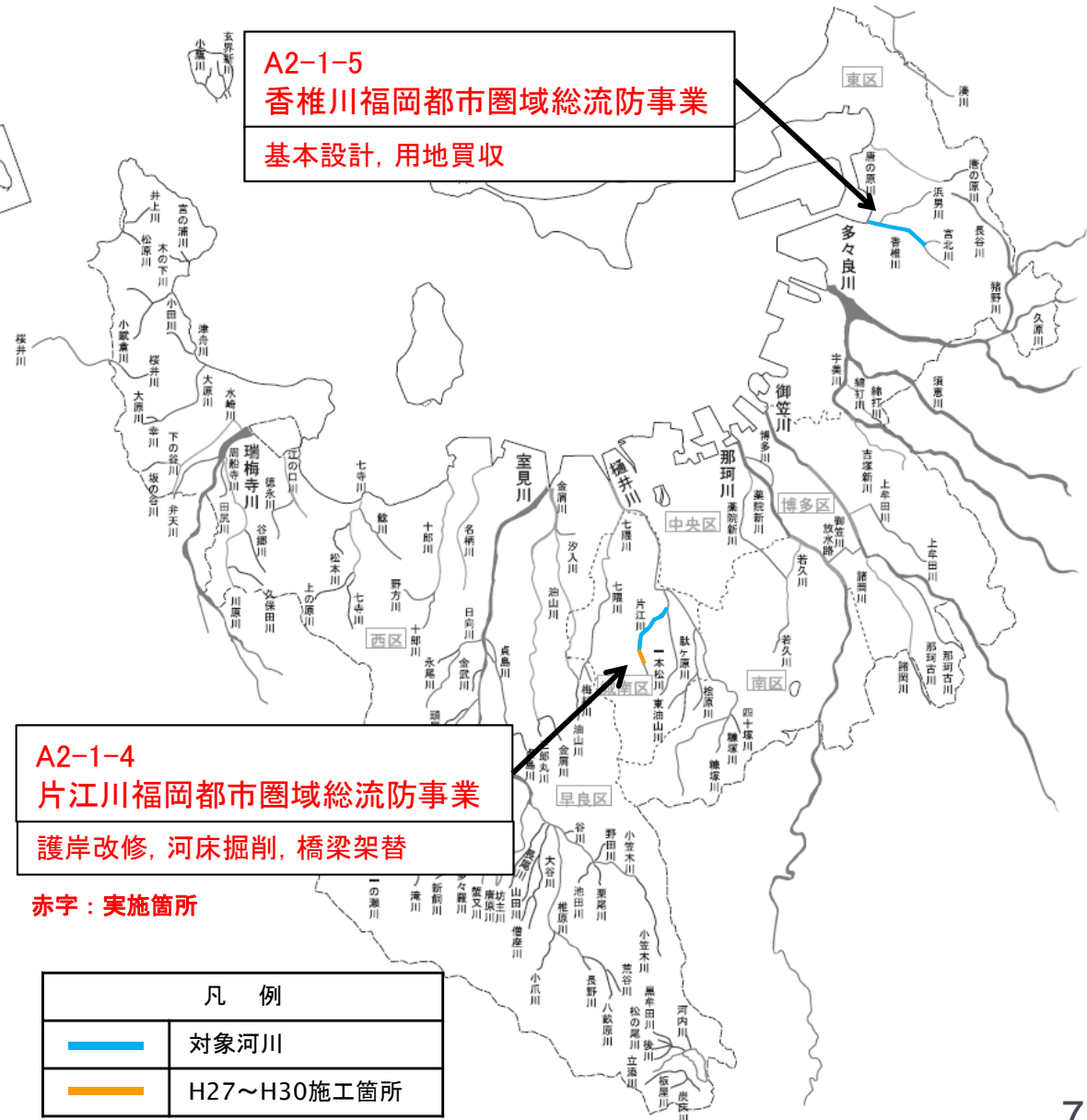
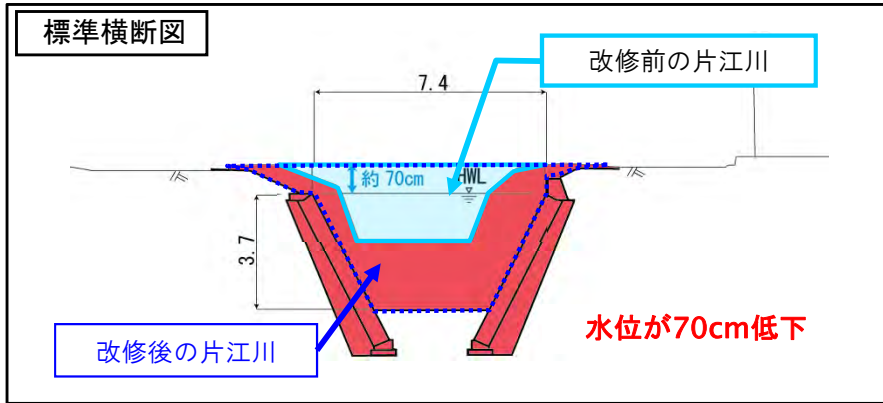


周船寺小学校で毎年河川の総合学習を実施



4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 総合流域防災事業(準用河川改修事業)



凡 例	
	対象河川
	H27~H30施工箇所

4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 特定構造物改築事業

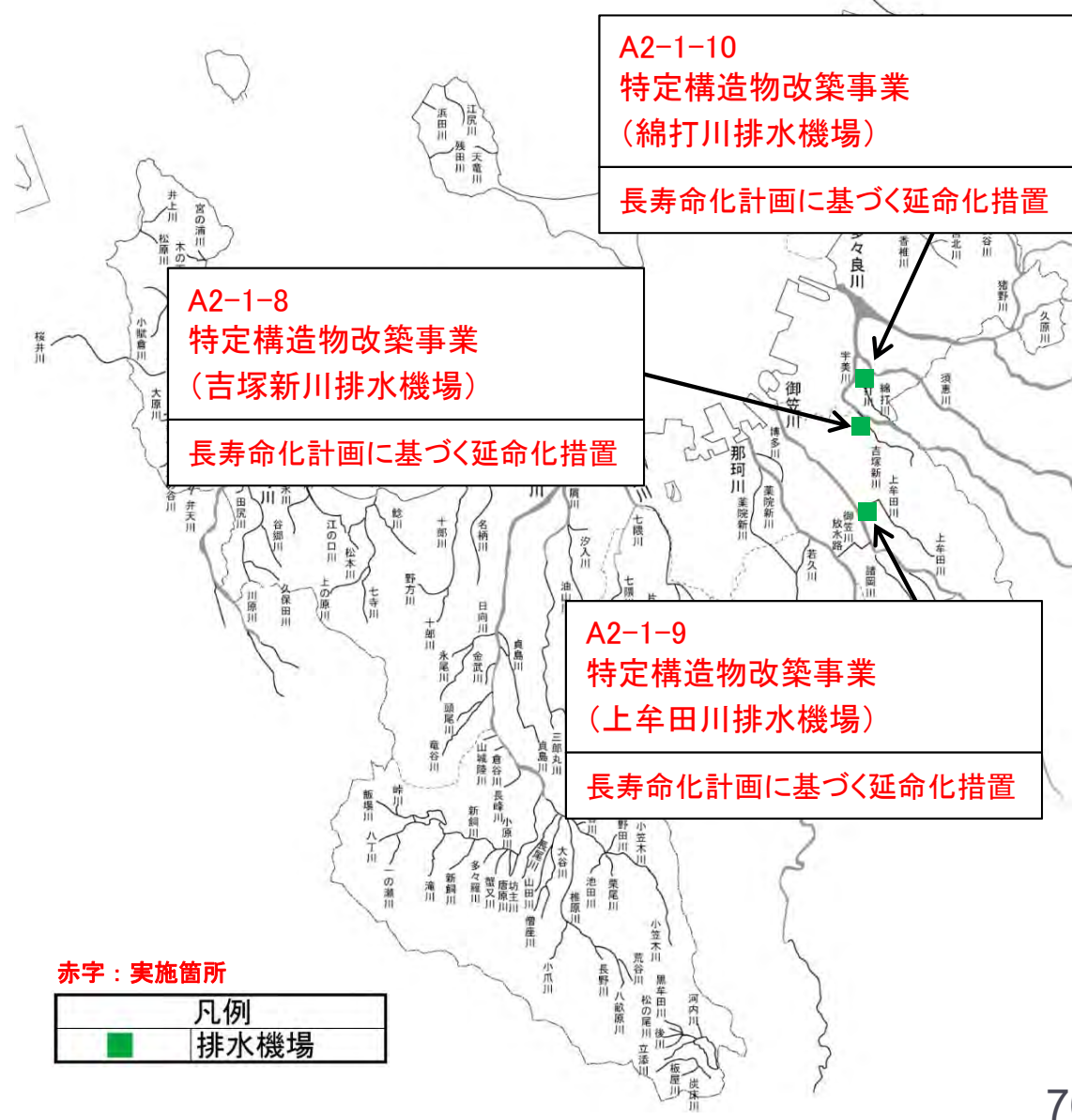
吉塚新川排水機場



上牟田川排水機場



綿打川排水機場



4. 要素事業の進捗・達成状況

整備計画Ⅱ-2『福岡市における安全・安心・快適な暮らしの実現』（防災・安全）（重点計画）

目 標	下水道整備により、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する
事業規模	期間：平成30年度 事業費：約89億円（基幹89億円，効果促進0.2億円）

指標	従前値	目標値		評価値	達成度
		基準年度	目標年度		
①下水道による都市浸水対策の達成率	75%	H27	79%	79%	○
浸水対策完了済み面積(ha)／浸水対策を実施すべき面積(ha)					

今後の方針

計画的な事業の実施によって目標を達成した。
 今後も都心部での工事となり、現場条件の厳しい施工環境のもと実施するため、事業進捗への影響の可能性もある。事業進捗管理を徹底し、事業の進捗に遅れが生じた事業がある場合は、要因を分析し、早期完了を目指していく。

4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.1 西戸崎処理区

下水道区域全体:
 A07-023 施設計画見直し等
 A07-024 雨水流出抑制施設助成

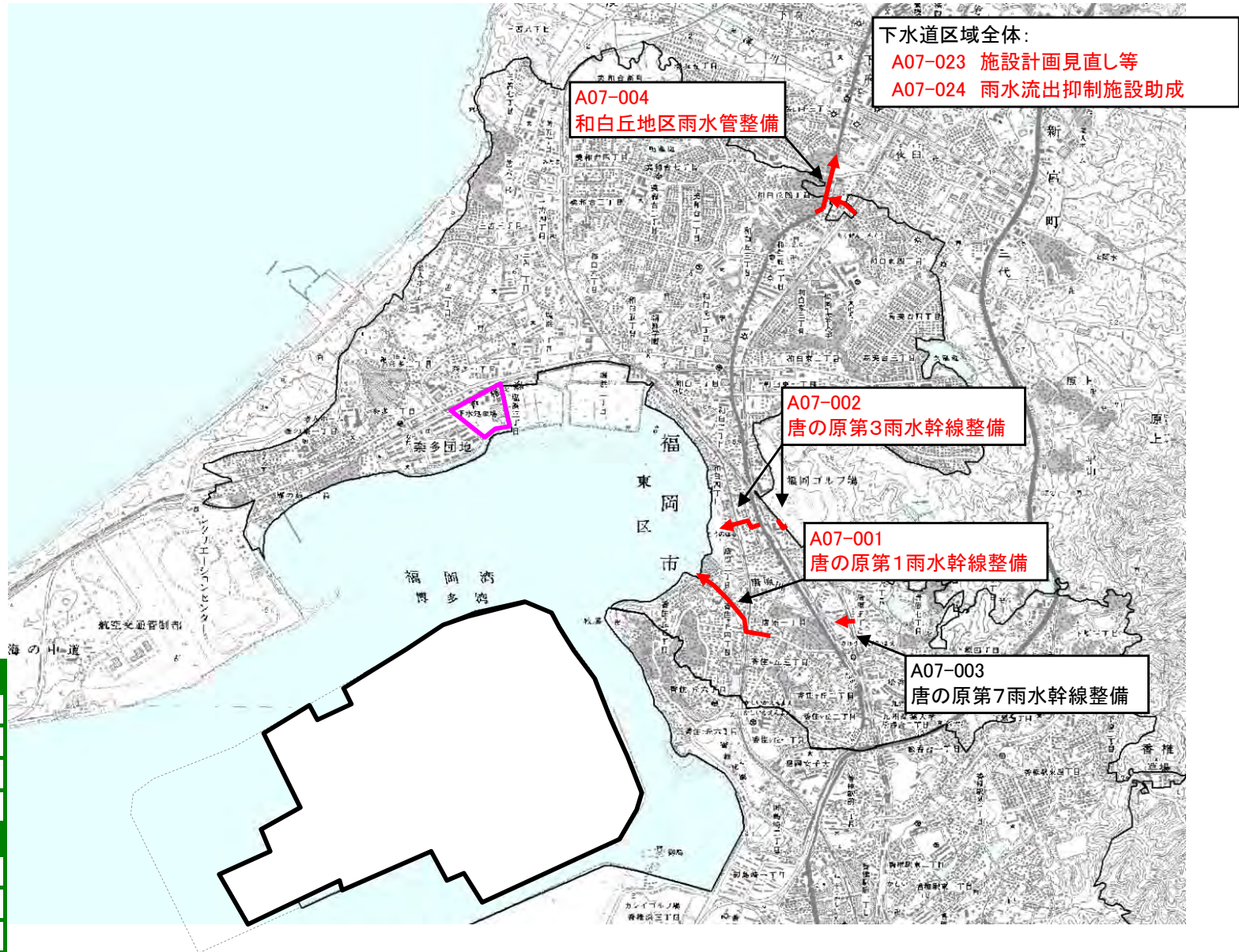


赤字：実施箇所

凡	例
	事業計画区域
	水処理センター
	ポンプ場
	枝線整備（面整備）
整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築更新工事

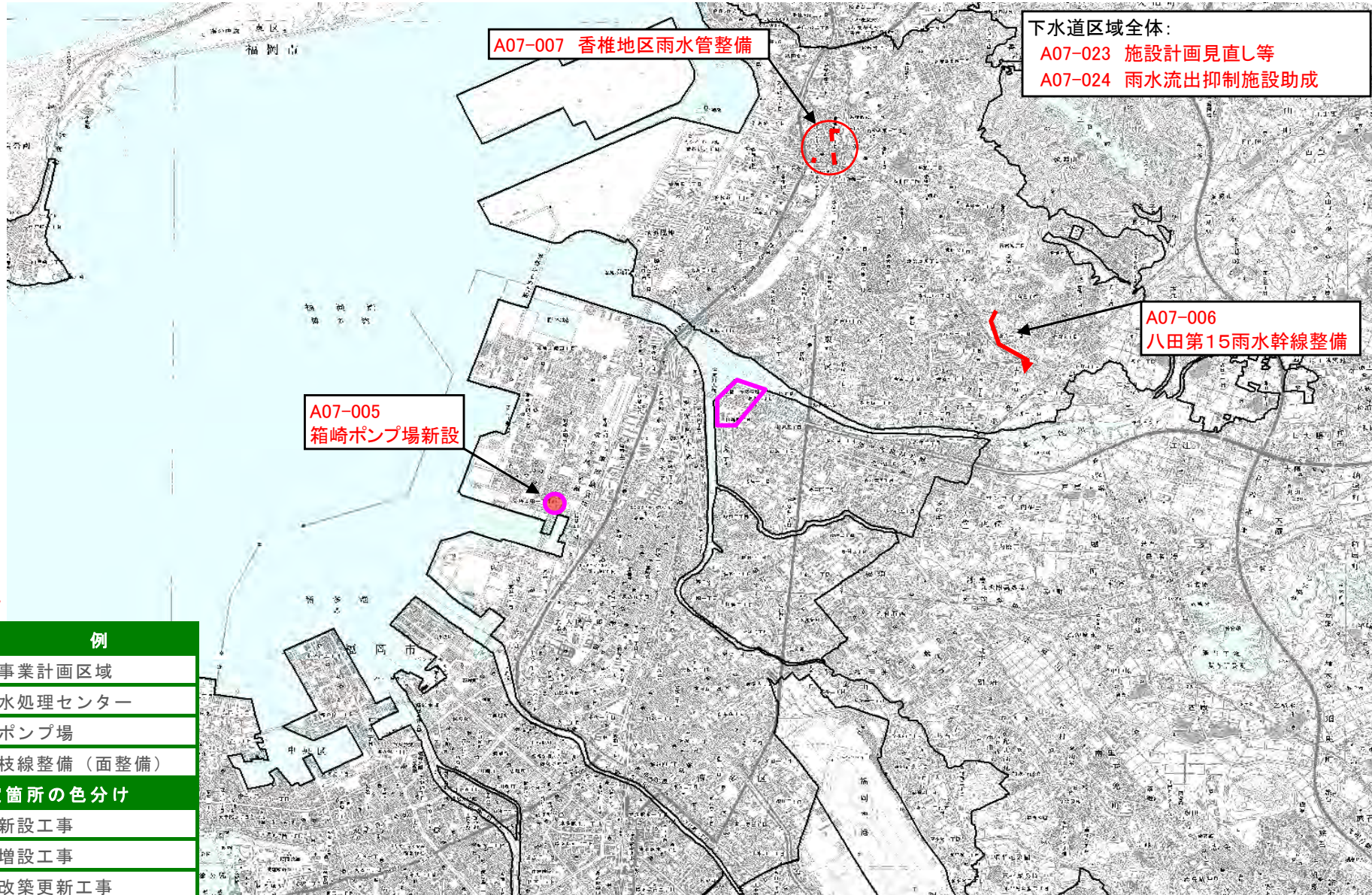
4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.2 和白処理区



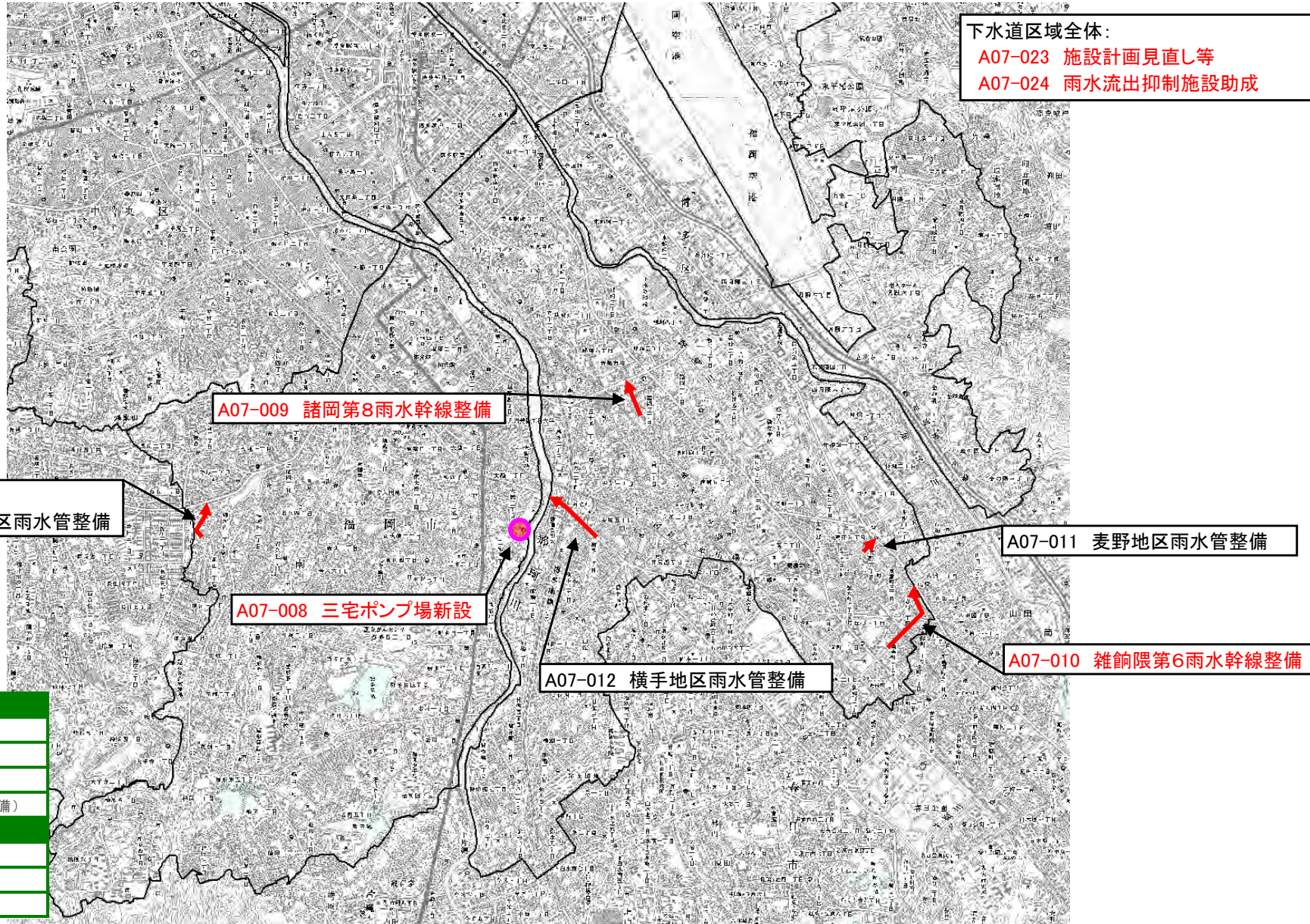
4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.3 東部処理区



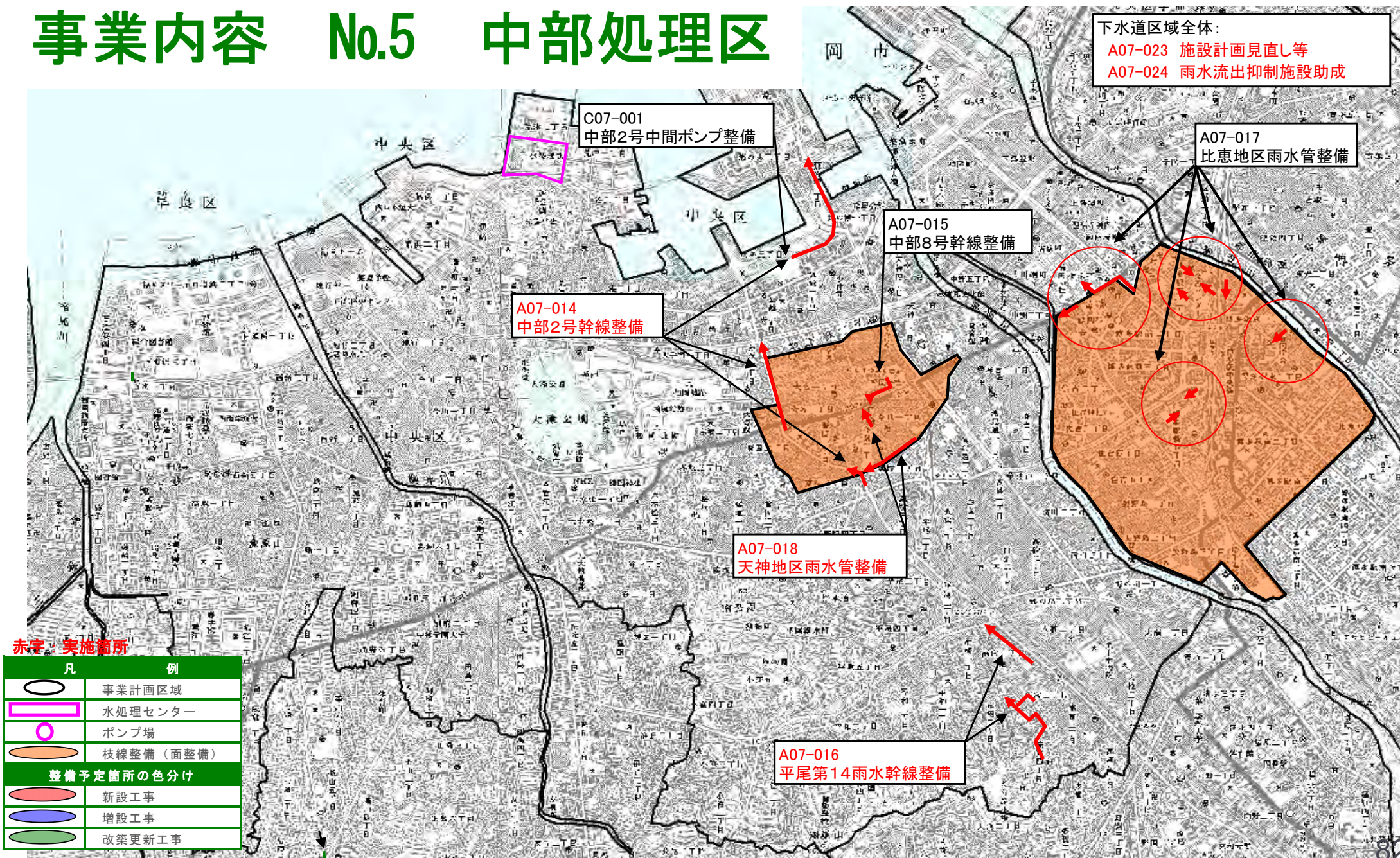
4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.4 南部処理区



4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.5 中部処理区

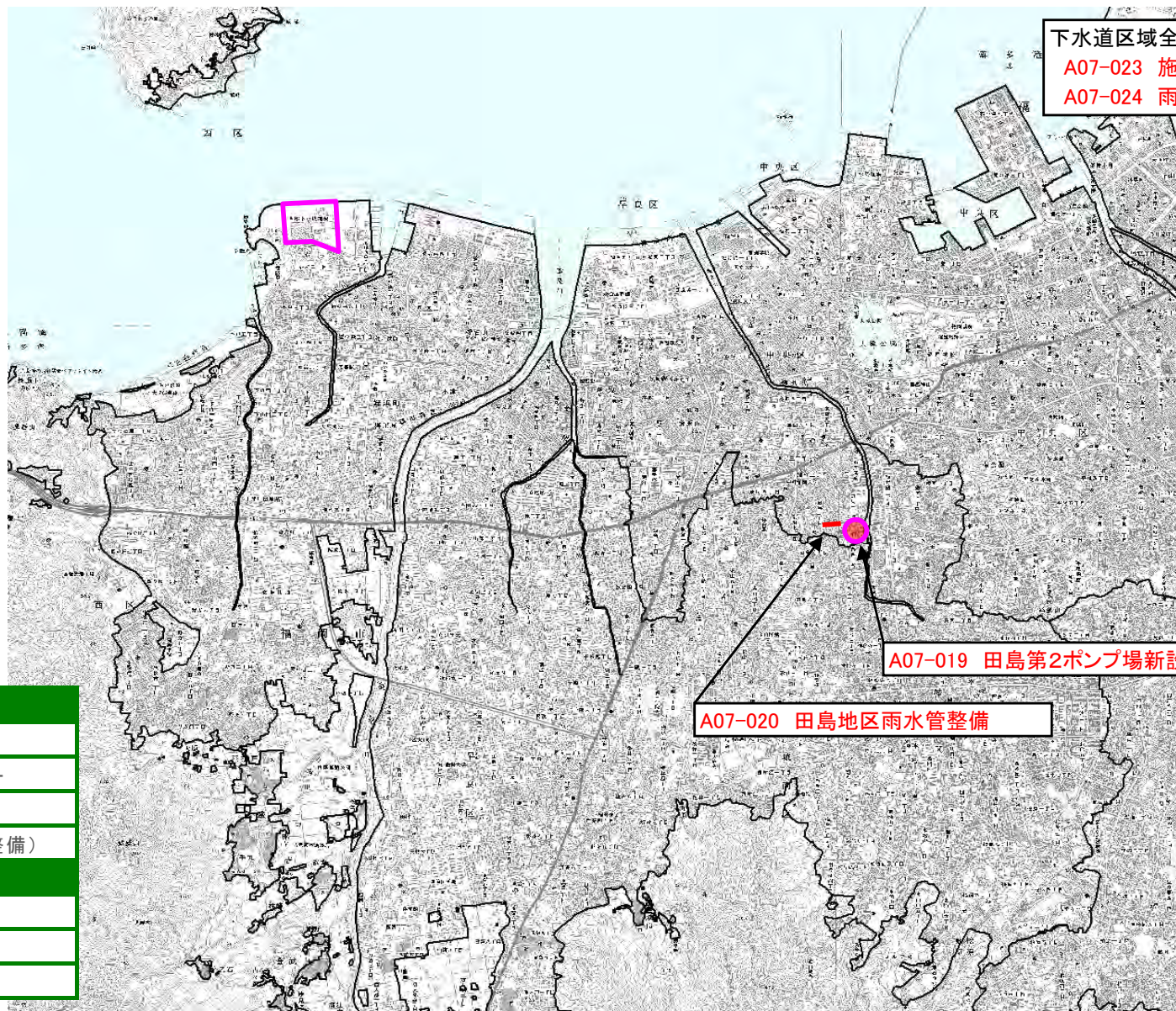


赤字：実施箇所

凡 例	
	事業計画区域
	水処理センター
	ポンプ場
	枝線整備（面整備）
整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築更新工事

4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.6 西部処理区



下水道区域全体:
A07-023 施設計画見直し等
A07-024 雨水流出抑制施設助成

A07-019 田島第2ポンプ場新設

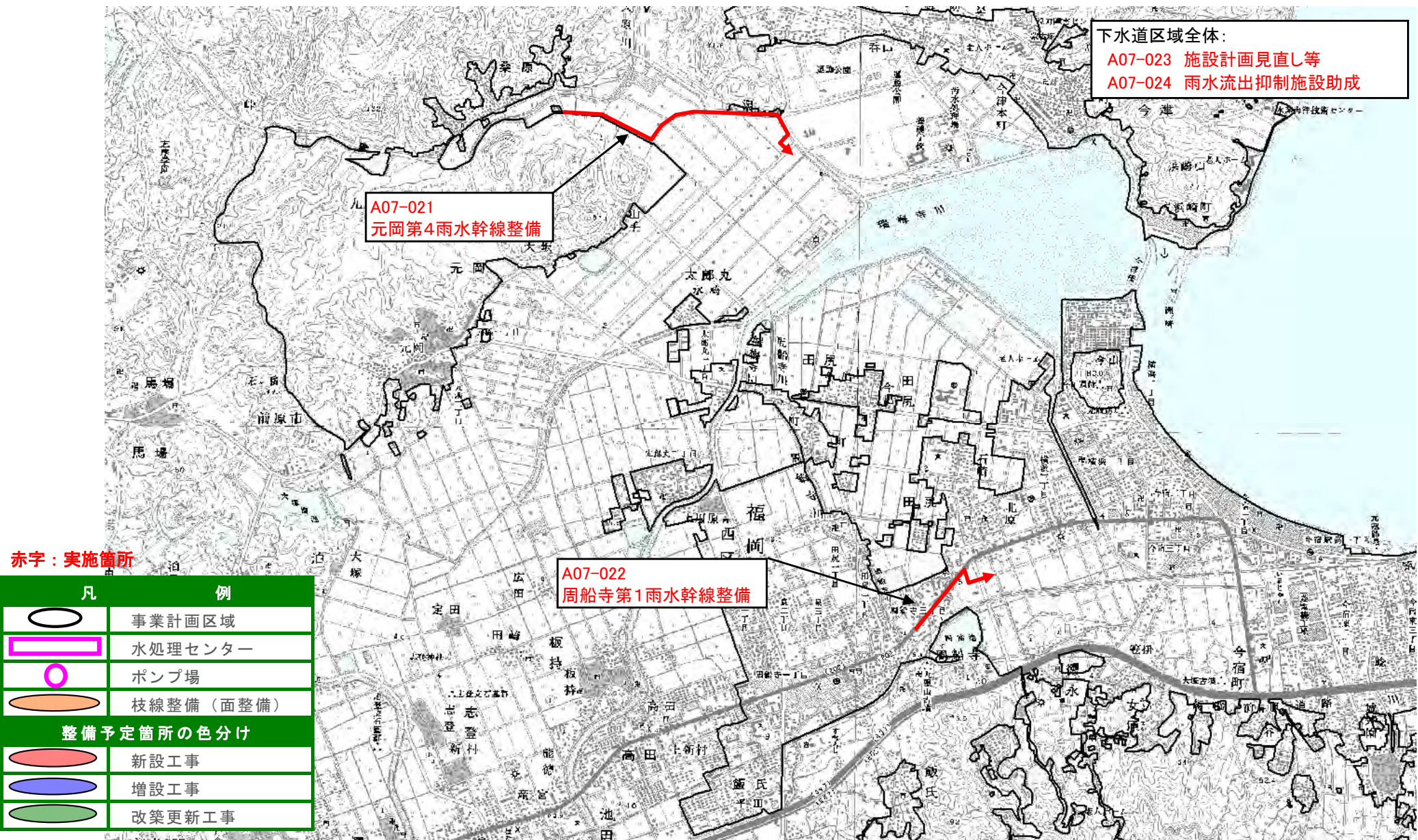
A07-020 田島地区雨水管整備

赤字：実施箇所

凡	例
	事業計画区域
	水処理センター
	ポンプ場
	枝線整備（面整備）
整備予定箇所の色分け	
	新設工事
	増設工事
	改築更新工事

4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 No.7 新西部処理区



4. 要素事業の進捗・達成状況

整備計画Ⅲ『福岡市における良好な水環境の創造』

目 標	再生水利用により，良好な水環境を創造する
事業規模	期間：平成27年度～平成30年度 事業費：約6億円（基幹6億円，効果促進一円）

指標	従前値	目標値		評価値	達成度
		基準年度	目標年度		
①再生水供給施設数	420箇所	H27	472箇所	※ 455箇所	△
再生水の供給施設数(箇所)					

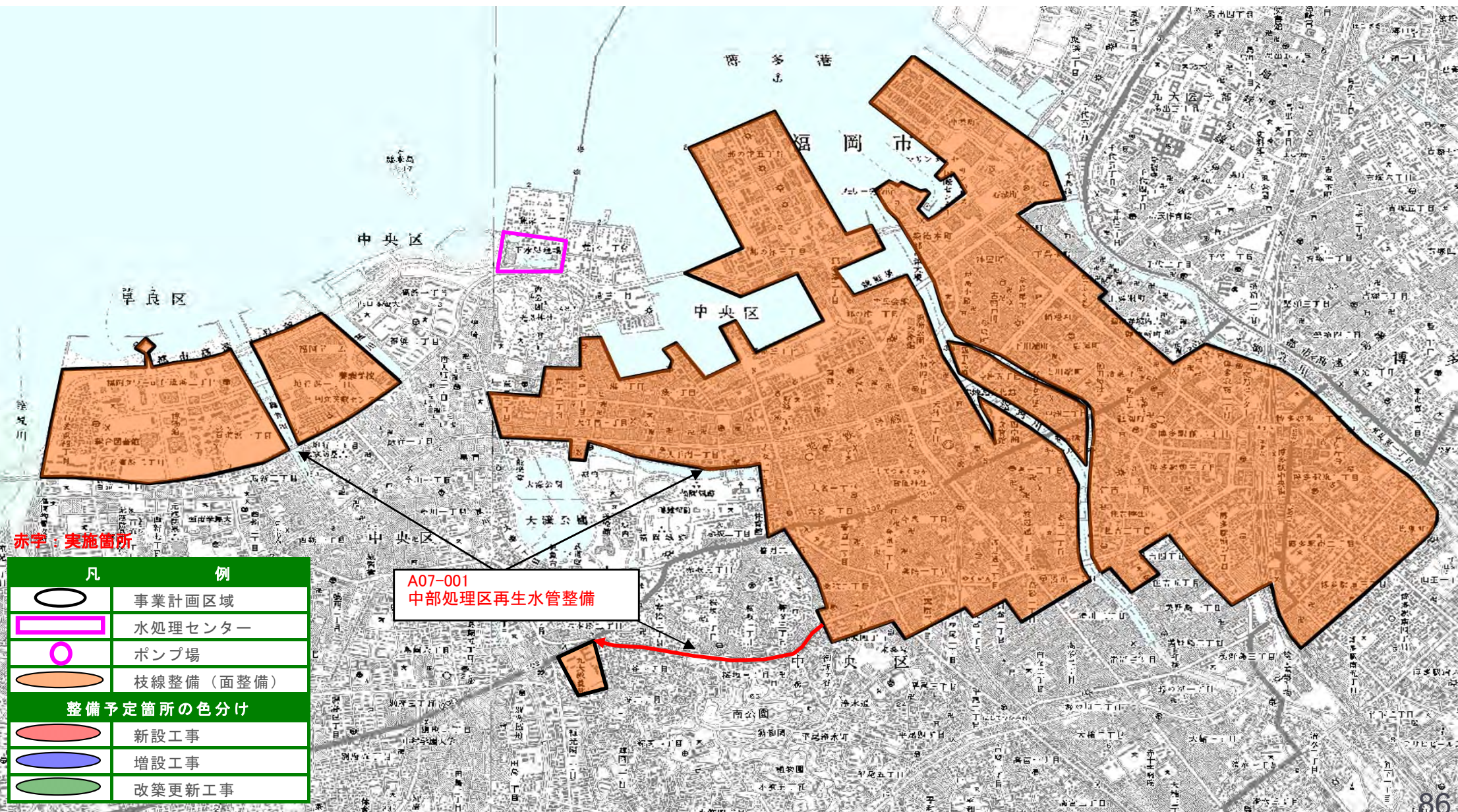
※評価値は目標値に達していないが，申請があった案件については全て対応している。

今後の方針

供給施設件数については，再生水事業のPR等を行っているものの最終的には申請者(市民)からの申請に基づくものであり，供給先申請が計画を下回ったことから，目標値の達成には至らなかった。
本市の再生水利用下水道事業は，供給箇所数日本一を誇る事業であり，再生水事業のPRは今後も引き続き継続し，市民への認知度の向上に努め，供給ニーズに応じた管路網の整備及びエリアの拡大を実施していく。また，申請者(市民)に依存する供給施設数ではなく，供給面積を指標として設定し，引き続き，事業を推進していく。

4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 中部処理区



4. 要素事業の進捗・達成状況

事業内容 東部処理区

